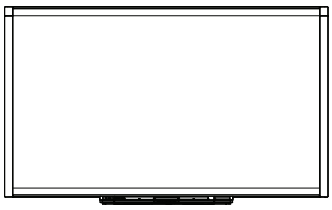
印刷前にご確認ください



SMART Board™ X800 シリーズインタラクティブホワイトボード

ユーザーズマニュアル

驚くほど簡単に™

SMART Board 600 および SBD600 シリーズインターラクティブホワイトボードのインストールとユーザーズガイド

SMART 製品をご登録いただくと、当社から新機能およびソフトウェアアップグレードについてお知らせします。

www.smarttech.com/registration でオンライン登録を行ってください。

SMART 技術サポートにお問合せいただく場合には、以下の情報をご準備ください。

シリアル番号 : _____

購入日付 : _____

FCC の警告事項
この機器は、検査を行い、Part 15 of FCC 規則 Part 15 で定められた Class A デジタル機器の限界に準拠することが確かめられています。これらの限界は、製品を商用環境で使用する場合の有害な混信に対する妥当な保護機を提供するよう設計されています。この装置は、無線周波数を生成・使用・放射するもので、指定の方法に従わずに設置・使用すると、無線通信に関し有害な混信を引き起こす場合があります。この装置を住宅地で用する場合、有害な混信を引き起こすことがあります。そのような場合、混信を防止するため、ユーザ様ご負担による改修等の対策が必要になります。

商標表示
SMART Board、DViT、SMART Notebook、SMART Ink、smarttech、SMART ロゴ、およびすべての SMART 製品のロゴとキャッチフレーズは、SMART Technologies ULC の米国およびその他の国における商標あるいは登録商標です。Microsoft、Excel、PowerPoint、および Windows は米国およびその他の国の Microsoft 社の登録商標または商標です。Mac は Apple, Inc. の登録商標です。その他のサードパーティの製品および社名は、該当する所有者の商標である場合があります。

著作権表示
© 2010-2011 年 SMART Technologies ULC。All rights reserved.SMART Technologies ULC の事前の書面による許可なく本書の一部または全部を複製、転載、頒布、ならびに形式、方法を問わず他言語へ翻訳することは禁止されていますこのマニュアルの内容は予告なく変更される場合がありますが、SMART Technologies が変更を約束するものではありません。

この製品に同梱のこのソフトウェアの一部は、Intel Corporation が著作権を有しています。

Patent No. US5448263; US6141000; US6337681; US6421042; US6563491; US6674424; US6747636; US6760009; US6803906; US6829372; US6919880; US6954197; US7184030; US7236162; US7289113; US7342574; US7379622; US7411575; US7532206; US7619617; US7626577; US7643006; US7692625; CA2058219; CA2386094; EP1297488; EP1739528; JP4033582; JP4052498; JP4057200; ZL0181236.0; DE60124549. その他特許申請中。02/2011.

重要情報

SMART Board™ X800 シリーズインターラクティブホワイトボードを設置し、使用する前に、以下の警告事項を注意深くお読みください。以下の警告事項を読まない場、あるいは、SMART 製品に付属の設置指示書に従わない場合、思わぬけがや製品の損傷につながることがあります。

注記

本書では、「インターラクティブホワイトボード」は、インターラクティブホワイトボードとその付属品およびオプションを指します。

警告

- 床に配線された SMART 製品のケーブル類は、適切に束ねた上で、つまずきの危険防止標識が付けられていることを確認してください。
- 火事や感電の恐れがありますので、この製品は雨にさらしたり湿気のあるところに置かないでください。
- プロジェクターの製造業者が公開している安全に関する警告と注意を参照してください。プロジェクターから発する光線を直視する（特に子供が直視する）ようなことがないようにしてください。
- 通常の操作で高温になるため、プロジェクターに触る（特に子供が触る）ことがないようにしてください。
- SMART 製品の画面にタッチするために椅子に乗らないでください。特にお子様にはご注意ください。代わりに、本製品を壁面に適切な高さに取り付けるか、SMART の高さ調節可能なフロアスタンドを使用して安全に設置してください。
- 壁面に設置したまたはスタンドで支えた SMART Board インタラクティブホワイトボードには、体重をかけないようにしてください（子供がよじ登るなど）。



- インタラクティブホワイトボードの取り付け作業は、重すぎて 1 人では安全を確保できないため 2 人で実施してください。インタラクティブホワイトボードを持ち上げるときには、片方の手で両隅に取り付けてあるカメラ部分に触れないようにして、下側で重量を支え、もう片方では上側のバランスを取るようにしてください。

- 乾式壁に製品を取り付ける場合には、製品または設備の破損防止のために、SMART Board X800 シリーズ インタラクティブホワイトボードに付属の取付具を使用してください。他のインタラクティブホワイトボードに付属の取付具は、SMART Board X800 シリーズ インタラクティブホワイトボードの重量を支えるために十分な強度を備えていませんのでご注意ください。
- 対角線長 221 cm（87"）以上の SMART Board インタラクティブホワイトボードには、2 個の壁面取付用ブラケットを使用してください。
- インタラクティブホワイトボードを安全に操作し損傷を防止するために、USB コネクタまたは SMART 接続延長ケーブルは、必ず、USB 準拠の USB ロゴが貼付されたパソコンに接続してください。さらに、USB コンピュータは CSA/UL/EN 60950 に準拠しており、CE マークと CSA/UL 60950 用の CSA/UL マークが付いていなければなりません。
- 転倒による思わぬけがや製品の損傷を防止するために、インタラクティブホワイトボードは、必ず、SMART FS670 可動フロアスタンドまたは SMART HAWM FS-UX 可動フロアスタンドなどの SMART Board X800 シリーズ インタラクティブホワイトボード向けに使用が認められているフロアスタンドに取り付けてください。インタラクティブホワイトボードとフロアスタンドは、一体化などの目的で改造しないでください。
- フロアスタンドに支えられた SMART Board インタラクティブホワイトボードは、注意して移動してください。急に停止したり、過大な力を加えたり、水平でない場所に置くと、製品が倒れる危険があります。

注意

- インターラクティブホワイトボードを壁面にもたせ掛ける必要がある場合は、まっすぐに立てたポジションにして、インターラクティブホワイトボードの重量に耐えるように設計されているペントレイブラケットに乗せてください。インターラクティブホワイトボードを横向けたり、フレームの上またはカメラがあるフレームの端を下にして置かないしてください。
- 壁面設置されたインターラクティブホワイトボードとペントレイに余分な重量または過剰な圧力をかけないでください。SMART は、通常使用で、インターラクティブホワイトボードとその付属品の重量のみを支えるようにブラケットを設計しています。
- ペントレイ内にはユーザーが他の目的に使用可能な部品ありません。資格のある人だけが、適切な静電気 (ESD) 保護を行って、ペントレイのプリント基板を解体するようにしてください。
- SMART Board インターラクティブホワイトボードを異動するときには、できるだけ納入時の梱包材でそれを梱包してください。この梱包材は、衝撃と振動を最適に保護するよう設計されています。

- 圧縮空気の力により損傷させてしまう可能性があるため、圧縮空気を使用してインターラクティブホワイトボードのカメラをクリーニングしないでください。
- インターラクティブホワイトボードのフレームの端の反射性のストリップに、またはペントレイのスロットにクリーナーが入り込まないようにしてください。
- インタラクティブホワイトボードの設置と使用には、ほこり、湿度、煙などが特に多い場所を避けてください。
- SMART Board インターラクティブホワイトボードに部品の交換が必要な場合は、サービス技術者が SMART Technologies の指定する交換部品、または元の部品と同等の特性を持つ部品を使用することを確認してください。

その他の注意事項

SMART Board X800 シリーズインターラクティブホワイトボード以外の SMART 製品をお持ちの場合、関連する警告事項と保守のための指示については、製品の設置マニュアルを参照してください。

目次

重要情報 i

その他の注意事項 iii

1 SMART Board X800 シリーズ インタラクティブホワイトボードの概要 1

本章の内容 1

特徴 2

SMART Board X800 シリーズ インタラクティブホワイトボード 2

注目の機能 3

SMART Board インタラクティブホワイトボードの機能について理解する 4

その他のコンポーネント 4

同梱の部品および付属品 5

ペン 5

イレーサー 5

SMART Board インタラクティブホワイトボード壁面取付用キット 5

SMART USB ケーブル 5

電源 5

付属品（オプション） 5

2 SMART Board インタラクティブホワイトボードの取り付けおよび安全対策 7

本章の内容 7

環境条件 7

SMART Board インタラクティブホワイトボードを取り付ける 8

取り付けのヒント 9

SMART Board インタラクティブホワイトボードを交換して乾式壁に取り付ける 9

ペントレイおよびインタラクティブホワイトボードの紛失対策 10

ペントレイをペントレイブラケットに固定します 10

3 インタラクティブホワイトボードをパソコンに接続する 11

本章の内容 11

USB ケーブルを接続する 12

SMART 製品ドライバーをインストールする 13

パソコンの設定を行う 14

推奨設定値 14

パソコンの解像度をプロジェクターの解像度に合わせる 14

インタラクティブホワイトボードを調整する 15

インタラクティブホワイトボードを校正する 16

ゲストラップトップに接続する 18

4 SMART Board インタラクティブホワイトボードの使用ならびに保守 19

本章の内容 19

はじめに 20

インタラクティブホワイトボードの電源の投入と切断 20

電源パネルおよびインジケータ 21

ペントレイを使用する 23

ペントレイボタン 23

ペントレイボタンボタンをカスタマイズする 23

Ink Aware を使用する 24

SMART ソフトウェアを更新する 24

オブジェクト認知機能を使用した書き込み、選択および消去 25

ロック可能なペンオプションを有効にする 25

ジェスチャを使用する 26

オブジェクトの選択と解除（クリック） 26

メニューオプションを表示する（右クリックまたは Control キーを押しながらのクリック） 26

ダブルクリック 27

オブジェクトのドラッグ、スクロールバーまたはウィンドウ 27

デジタルインクの消去 27

ジェスチャおよびツールの最良事例 28

トラブルのない動作のためのヒント 31
教師が安全に使用するためのヒント 31
インタラクティブホワイトボードの損傷を防止する 32
書き込み画面を常にきれいに保つ 32
ペントレイのセンサをクリーニングする 33
SMART Board インタラクティブホワイトボードのトラブルシューティング ... 35
本章の内容 35
投影されるイメージの調整 35
インタラクティブホワイトボードをリセットする 36
接続ウィザードを使用する 36
トラブルシューティングのヒント 37
スタンバイランプを使用したトラブルシューティング 40
フローチャート 1: 作業の開始 40
フローチャート 2: 電源についての問題を診断する 41
フローチャート 3: 赤色のスタンバイランプ 42
フローチャート 4: スタンバイランプが緑色に点滅します 43
フローチャート 5: スタンバイランプが緑色 44
SMART Board 診断を使用したトラブルシューティング 45
カメラの視界の確認 45
インタラクティブホワイトボードの調整を確認する 46
詳細な情報について知りたい場合 47
SMART 技術サポートへの問い合わせ 47
インタラクティブホワイトボードを輸送する 48
ペントレイを取り外す 48

A ハードウェア環境コンプライアンス 51

廃電気・電子機器に関する欧州連合の指令（WEEE Directive；ダブルトリプルイー指令） 51

電気・電子機器に含まれる特定有害物質の使用制限（RoHS Directive；RoHS 指令） 51

梱包 52

中国の電子情報製品規制 52

米国消費材安全性改善法 52

B カスタマサポート 53

オンライン情報およびサポート 53

トレーニング 53

技術サポート 53

索引 55

章 1

SMART Board X800 シリーズ インタラクティブホワイトボードの概要

SMART Board X800 シリーズ インタラクティブホワイトボードは最新鋭で直感的なタッチセンサー方式の SMART が特許をもつ DViT™（デジタル ビジョン タッチ）技術を搭載した世界に誇る正面投影インタラクティブホワイトボードです。そのモジュラーならびに拡張可能なソフトウェアおよびハードウェア アーキテクチャによって、コンピュータでできるあらゆること、たとえば、アプリーションのオープンやクローズ、会議、新規文書の作成や既存文書の編集、Web サイトのブラウス、ビデオ クリップの再生や操作など、インタラクティブ画面をタッチするだけで可能になります。また 2 人のユーザーが同時にインタラクティブ画面上に図を描くことができ、また、アプリケーションの中で一連のジェスチャを交えて使用することがきます。

ペントレイまたはご自身の指でデジタル インク使ってどのようなアプリケーションにもメモとして書き込むことが可能で、後日それらの参照や販売のために保存することができます。

本章の内容

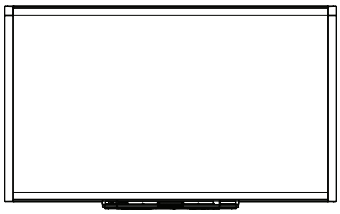
以下の項目では、SMART Board X800 シリーズインタラクティブホワイトボード、部品および付属品について説明します。

特長 .....2 ページ

SMART Board インタラクティブホワイトボードの機能について理解する .....4 ページ

同梱の部品および付属品 .....5 ページ

特徴



SMART Board X800 シリーズ インタラクティブホワイトボードには他の SMART Board シリーズインタラクティブホワイトボードで親しまれた機能が備わっています。さらに、2 人のユーザーが同時にすべてのインタラクティブ画面上に図を描くことができ、より効率的に共同作業行うことができます。X800 シリーズにはまた、付属品を容易に追加できるモジュラペントレイデザインの機能を備えています。

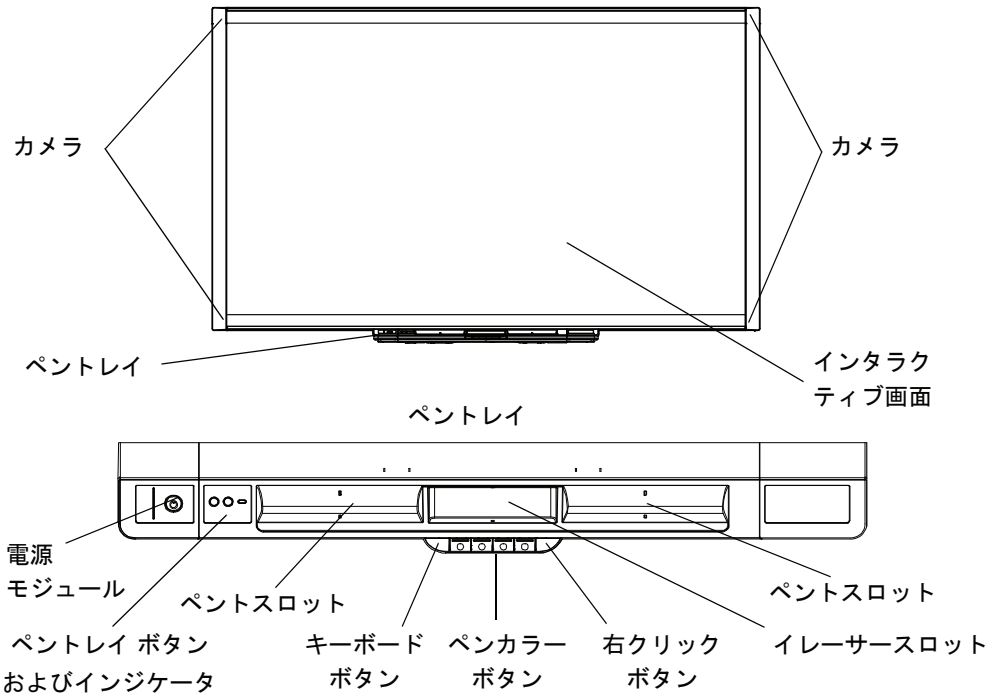
次のモデルを販売しております。

- SBX880 および SBX885-MP—195.6 cm（77 インチ）対角線長
- SBX880 および SBX885-MP—221 cm（87 インチ）対角線長

その他の製品サイズについては製品仕様書を参照してください。

SMART Board X800 シリーズ インタラクティブホワイトボード

インタラクティブ ホワイトボードのコンポーネントに親しんでいただくために下記のイラストをご使用ください。



注目の機能

ソフトウェア
このガイドに記載されたインターラクティブホワイトボードのすべての機能を使用するためには、smarttech.com/downloads にアクセスし、SMART ソフトウェアと SMART 製品ドライバーの最新バージョンがあることを確認してください。

デュアルスケッチ機能
2 人のユーザーがそれぞれペンを選択してインタラクティブ画面上で同時に描画できるので、より高度な対話機能が利用可能です。

SMART Ink™
SMART Ink の機能によってデジタルインクの表示をなめらかにでき、アプリケーション、Web サイト、ビデオに書き込む手書き文字の読みやすさが向上しますインクは移動や操作が可能なオブジェクトとして扱うことができます。

タッチとジェスチャ
マウスで行う機能を指先で実現でき、ペントレイまたはイレーサーを使用してデジタルインクで書いたり、消したりすることができます。オブジクト認知機能を使用すると、ペンを選択し、書いたり、ペンを交換することなく選択したり、消したりすることができます。

ペントレイ
SMART Board X800 シリーズインタラクティブホワイトボードには、直感的で新たなデザインのモジュラペントレイ機能を備えています。2 つのペンとイレーサーのほかに、ペントレイボタンを使用してペンの色、スクリーンキーボード、右クリック、校正、ヘルプ機能などの切り替えできます。、

耐久性のある画面とドライ消去
固く被膜された画面は傷がつきにくく、投影に適しており、ホワイトボード用のペンも使用でき、簡単に汚れを拭き取ることができます。

壁面取付用ブラケット
壁取り付けブラケットを使用すると、SMART Board インタラクティブホワイトボードを簡単かつ安全に取り付けることができます。

ケーブル
SMART Boardインタラクティブホワイトボードを同梱の標準のUSBケーブルを使用してパソコンに接続し、電源ケーブルは壁のコンセントへ差し込んでください。

セキュリティケーブルロック
セキュリティケーブル（付属なし、別途用意）を使用してインタラクティブホワイトボードにロックをかけることで盗難防止に役立ちます。

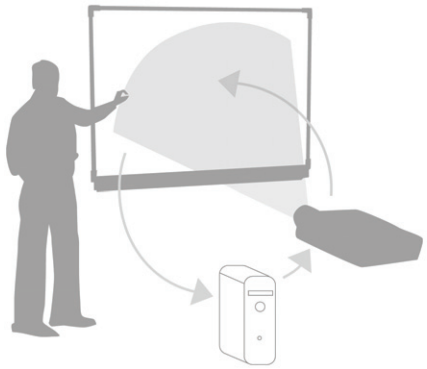
SMART Board インタラクティブホワイトボードの機能について理解する

インタラクティブホワイトボードは、マウスなどのように通常のパソコンの入力機器として機能し、どのようなアプリケーション上でもインタラティブホワイトボードから動作します。

インタラクティブホワイトボードの表面に触れると、インタラクティブホワイトボードの隅にある 4 つのカメラが接点の水平ならびに垂直座標（または x,y）を検出します。パソコンはこれらの座標を変換し、ポインタを対応するインタラクティブホワイトボードの表面上の位置に移動させます。

その他のコンポーネント

インタラクティブホワイトボードを使用するには、次の 2 つの追加のコンポーネントが必要です。パソコンならびにデジタルプロジェクター。



これらのコンポーネントは次のように一体となって動作します。

- パソコンはアプリケーションを実行し、画像をプロジェクターに送ります。
- プロジェクターからインタラクティブホワイトボードに画像が投影されます。
- インタラクティブホワイトボードは、パソコンのモニターと入力機器、つまり、マウスとキーボードの両方としての動作し、インタラクティブ画面に触れることですべてのアプリケーションを制御が可能となります。

SMART 製品ドライバーをご使用のパソコンにインストールする際、インタラクティブ画面に指が触れることでマウスのクリックとなり、インタラクティブホワイトボードからパソコンを制御できるようになります。ペントレイからペンを使用すると、システムがユーザーがどのツールを使しているかを検出します。SMART 製品ドライバーは次にパソコンのマウスとやりとりしてポインターを色のついたペンに変更し、ご使用のデスクトップあるいはその他のアプリケーション上でデジタルインクの使用が可能となります。イレーサーを使用するとデジタルインクを消去することがきます。自動オブジェクト認知によってインタラクティブ画面上で使用しているツールを判断するので、ペントレイツールに戻ることなく、インタラティブホワイトボードの表面で指を使うこともできます。またノートを .notebook ファイルへ、あるいは、Ink Aware アプリケーションへ直接保存することもできます。

同梱の部品および付属品

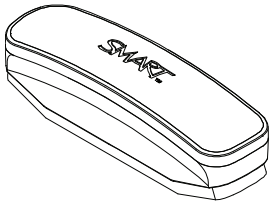
SMART Board X800 シリーズインタラクティブホワイトボードには以下の付属品が付属しています。

ペン

インタラクティブホワイトボードには 2 つのペンが付属しています。ペンを選択して、ペントレイ上の 4 つの色のボタン（黒、赤、緑または青）の中からひとつを選びインタラクティブホワイトボード上で書くデジタルインクの色を変更します。

イレーサー

イレーサーは長方形の従来の 黒板消しです。

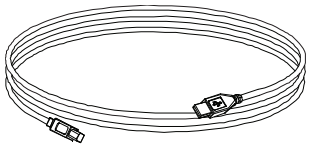


SMART Board インタラクティブホワイトボード壁面取付用キット

81.3 cm（32 インチ）壁面取付用ブラケットに同梱のネジ（5 本）とトグルボルト を使用することで、インタラクティブホワイトボードの壁面への取り付けを簡単かつ安全に行うことができます。モデル SBX885 には壁面取付用キットが付属しています。

SMART USB ケーブル

5 m (16' 5") USB ケーブルを使用することで、SMART Board X800 シリーズインタラクティブホワイトボードをパソコンの USB ソケットに簡単に接続することができます。



電源

SMART Board X800 シリーズインタラクティブホワイトボードは同梱されているその国専用の電源とケーブルを使用して壁のコンセントから電源を供給します。

付属品（オプション）

SMART Board X800 シリーズは、ユーザー独自のニーズに対応可能な様々なオプションの付属品を追加できます。これらのアイテムはインタラクティブホワイトボー購入する際、または後ほど正規 SMART 小売店を通じて入手できます。付属品についての詳細は、SMART Board インタラクティブホワイトボード付属品ページを参照してください。

章 2

SMART Board インタラクティブホワイトボードの取り付けおよび安全対策

本章の内容

SMART Board X800 シリーズインタラクティブホワイトボードのフロアスタンドまたは壁面への取り付けに関する情報についてのはこれらの項目を参照してください

環境条件 .....7 ページ

SMART Board インタラクティブホワイトボード .....8 ページ

ペントレイおよびインタラクティブホワイトボードの安全対策 .....10 ページ

環境条件

インタラクティブホワイトボードを取り付ける前に、以下の環境条件をご確認ください。

環境条件	**パラメータ**
操作温度	5°C ~ 35°C (41°F ~ 95°F)
保管温度	-40°C~ 50°C (-40°F ~ 120°F)
湿度	5 ~ 80% 相対湿度、結露のない場所でご使用ください
耐水性および液体抵抗	• 屋内のみでの使用が前提。塩水噴霧または水の浸入が必要条件となる場所は適さない。 • インタラクティブホワイトボードまたはそのサブコンポーネントに液体を注いだり、直接散布しないこと。これらの液体がダメージを受けやすい電子コンポーネントがある場所入り込む可能性があります。インタラクティブホワイトボードの定期的なクリーニングの詳細については 32 ページをご参照ください。

環境条件	パラメータ
ほこり	• ほこりはあまり多くない方が望ましい。オフィスおよび教室の環境での使用が対象。激しいほこりや汚染物質によって誤動作や正常に機能しない動作を引き起こす工業向けの用途ではないこと。 • 「汚染なしまたは非伝導性汚染」と定義された EN61558-1 規格に基づく、汚染度 1 (P1) 向けに設計。
伝導性雑音および放射性雑音	EN55022/CISPR 22、クラス A

SMART Board インタラクティブホワイトボードを取り付ける

インタラクティブホワイトボードの箱に同梱の取り付け指示書で示された手順に従って取り付けてください。フロアスタンド、プロジェクターあいはその他のコンポーネントを含む、壁取り付けまたはインタラクティブホワイトボードシステムを購入した場合は、コンポ—ネントに同梱の取り付指示書を参照してください。

最適な取り付けの高さはフロアから取り付けのブラケットまでが 196 cm (77") です。実際のインタラクティブホワイトボードを壁面に取り付ける高さは、利用者の平均的な身長に合わせてください。インタラクティブホイトボードの取り付け位置が低すぎると身長の高い人が腰をかがむ姿勢を強いられることになります。逆に高すぎると身長の高い人たち以外は手遠くに伸ばさなければならなくなります。インタラクティブホワイトボード脇のユーザーが立つ側には、十分なスペースを確保することを忘れないでください。

警告

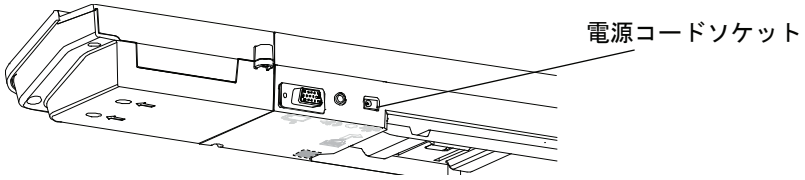
- インタラクティブホワイトボードの取り付け作業は、重すぎて 1 人では安全を確保できないため 2 人で実施してください。インタラクティブホワイトボードを持ち上げるときには、片方の手で両隅に取り付けてあるカメラ部分に触れないようにして、下側で重量を支え、もう片方では上側のバランスを取るようにしてください。
- インタラクティブホワイトボードの重量は、SBX880 モデルで約 23.7 kg (52 lb)、SBX885 モデルで 27.5 kg (61 lb) です。地元の建築条例を確認して、取り付け場所の壁が間違いなくこの重量を支えることができるか、また取り付ける場合はご使用の壁のタイプに適した取付具を使用してください。

注意

- インターラクティブホワイトボードを壁面にもたせ掛ける必要がある場合は、まっすぐに立てたポジションにして、インターラクティブホワイトボードの重量に耐えるように設計されているペントレイブラケットに乗せてください。
- インタラクティブホワイトボードの横側、またはフレームの上部、あるいはカメラある隅の部分に横たえないようにしてください。

取り付けのヒント

- ペントレイの下の部分には常に遮るものが無いようにします。この場所はインタラクティブホワイトボードのサービスを利用する際にその部分を直接使用することがあるからです。
- インタラクティブホワイトボードを平らで、垂直な壁に取り付けます。
- 乾式壁にインタラクティブホワイトボードを取り付ける場合には同梱のトグルボルトを使用します。ブラケットの穴のいずれかのが、壁の植込ボルトと一致する場合は、その穴にはトグルボルトを使用せずにそこに適した金具を使用してください。
- 電源コードが下の図に示すペントレイの正しいソケットに接続されているか確認します。

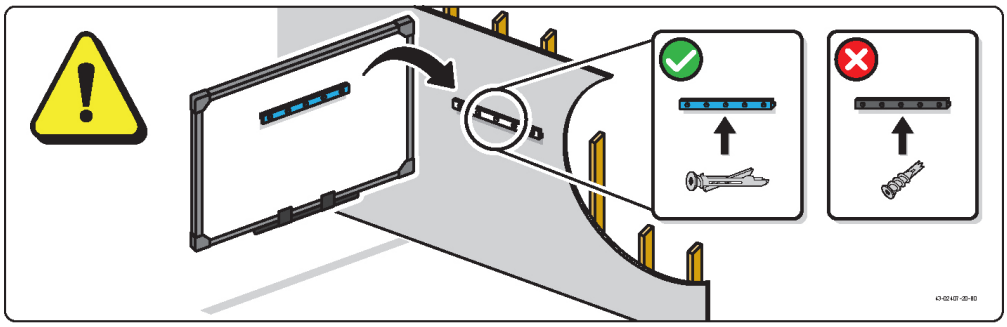


SMART Board インタラクティブホワイトボードを交換して乾式壁に取り付ける

SMART Board 500 または 600 シリーズインタラクティブホワイトボードを、より重量のある X800 シリーズと交換して乾式壁に取り付けるには、壁面取付用ブラケットと取付具を取り外し、代わりに X800 シリーズインタラクティブホワイトボードに同梱のすべての取付具とブラケットを取り付ける必要があります。

注意

インタラクティブホワイトボードが正しく取り付けられたかどうかより正確に確かめるには、インタラクティブホワイトボード後部の壁面取付用ハンガーと壁面取付用ブラケットの色が同じであることを確認します。

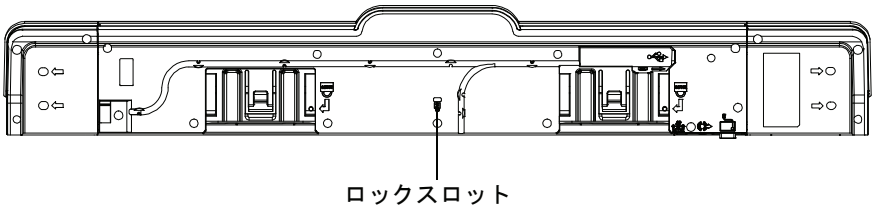


ペントレイおよびインタラクティブホワイトボードの紛失対策

SMART Board インタラクティブホワイトボードのペントレイは取り外しが可能なため、セキュリティケーブル（同梱なし、別途用意）でつなぎとめるなどしてントレイならびにインタラクティブホワイトボードの紛失対策を講じておく必要があります。ペンスロットの下部には、Kensington® ロックなどのセキュリティケーブルを繋ぐことが可能なロックスロットがあります。

重要

インタラクティブホワイトボードを壁に固定するネジはペントレイの後部にあり、ペントレイを先に外さない限り、インタラクティブホワイトボード本体を取り外すことができず、ペントレイの紛失対策はインタラクティブホワイトボードの盗難の防止にも役立ちます。実際、セキュリティケーブルをしっかりと繋ぐペントレイの紛失対策は、インタラクティブホワイトボードの紛失対策にも役立っています。

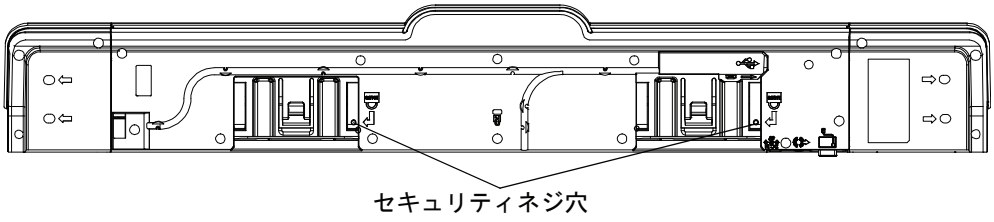


インタラクティブホワイトボードのペントレイにロックをかける

1. 壁に固定する前にペントレイブラケットの後部にセキュリティケーブルを通します。
2. ケーブルの錠側の端を輪にした端に通します。
3. ロックが正しい位置ある状態でケーブルがペントレイを取り外せないようにしっかり固定されているかを確認した後に、ペントレイを取り付けま。
4. セキュリティケーブルの留め金側の端をロックスロットへ挿入してからロックし、ペントレイの取り付けを完了します。

ペントレイをペントレイブラケットに固定します

ペントレイはツールなしで取り外しができるため、ペントレイをブラケットにしっかりと取り付けておくと良いでしょう。この取り付けには、2 つの 8/M4 番のネジ（同梱なし､別途用意 ）をペントレイ下部のロック記号で示されている穴に差し込みます。



章 3

インタラクティブホワイトボードをパソコンに接続する

本章の内容

以下の項目では、SMART Board X800 シリーズインタラクティブホワイトボードとパソコンの接続について説明します。

USB ケーブルを接続する .....12 ページ

SMART 製品ドライバーをインストールする .....13 ページ

パソコンの設定を行う .....14 ページ

インタラクティブホワイトボードを調整する .....15 ページ

インタラクティブホワイトボードの向きを校正する .....16 ページ

ゲストラップトップの接続 .....18 ページ

パソコンに SMART 製品ドライバーをインストールすると、インタラクティブホワイトボードはタッチセンサー対応になります。インタラクティブホワイトボードがユーザーのタッチを正しく反応するようにするため簡単な調整およびユーザー校正の手順（16 ページを参照）を実行します。

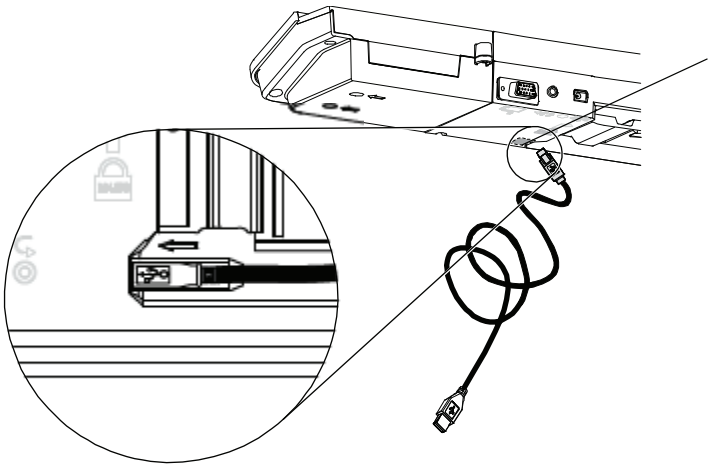
USB ケーブルを接続する

SMART Board インタラクティブホワイトボードは最大転送スピードが 12 Mbps の USB 2.0 インターフェイスを有します。インタラクティブホワイトボードの主たる USB 接続はペントレイの下部のインターフェイスよりおこないます。コネクタは、USB タイプ B です。装置は、USB 2.0 の最大転送スピードおよび USB 1.1 互換のインターフェイスで動作します。

警告

インタラクティブホワイトボードを安全に操作し損傷を防止するために、USB コネクタまたは SMART 接続延長ケーブルは、必ず、USB 準拠の USB ロゴが貼付されたパソコンに接続してください。さらに、USB コンピュータは CSA/UL/EN 60950 に準拠しており、CE マークと CSA/UL 60950 用の CSA/UL マークが付いていなければなりません。

この場所では、インタラクティブホワイトボードを壁から取り外すことなく、USB ソケットに簡単に接続することができます。



USB ケーブルを接続する

1. 同梱の USB ケーブルの端の一方をパソコンの USB A ソケットに接続します。
2. 同梱の USB ケーブルの端のもう一方をインタラクティブホワイトボードの USB プラグに接続します。つまずきの危険避けるために、ケーブルをペントレイ下部のケーブル管理スロットにしまい込みます。
3. パソコンの電源を入れます。
4. SMART 製品ドライバーのインストール。

SMART 製品ドライバーをインストールする

SMART 製品ドライバーをパソコンにインストールすると、SMART Board インタラクティブホワイトボードの表面に指またはペントレイペンでタッチすることにより応答するようになります。SMART 製品ドライバーには、指、またはペンを使用してアプリケーションを制御し、さらにデジタルインクを使用してそこに書き込みを行うためのツールが含まれます。

注記

SMART 製品ドライバーをインストールしないと、ペンやイレーサーなどのインタラクティブホワイトボードのツールは動作しませんが、マウスのポインタを移動することは可能で、インタラクティブ画面に触れることでマウスの機能は実行できます。

SMART 製品ドライバーをインストールする

1. SMART 製品ドライバー .exe (Windows) または .dwg (Mac) ファイルをインターラクティブホワイトボードに同梱されていたディスクまたはリンクから、あるいは smarttech.com/downloads からダウンロードします。

   注記

   ほとんどの場合、SMART 製品ドライバーは SMART Notebook™ または SMART Meeting Pro™ ソフトウェアをインストールするときに、自動的にダウンロードされます。

2. 準備ができていない場合は、プロジェクターの電源を入れるとインタラクティブホワイトボード上で投影されるパソコンのイメージを確認できま。

3. インストールプログラムを検索し、表示された画面の指示に従ってインストールを完了してください。

   SMART Board ツールが自動的に開きます。

4. SMART Board ツールが開かない場合 :

   – Windows® パソコンからは、**[スタート] > [すべてのプログラム] > [SMART Technologies] > [SMART 製品ドライバー] > [SMART Board ツール]** の順に選択します。

   – Macコンピュータがある場合は、**[Mac HD]** を開き、**[アプリケーション] > [SMART 製品ドライバー] > [SMART Board ツール .app]**を順に選択します。

   インタラクティブホワイトボードのペントレイ中のスタンバイランプが緑色の点滅から緑色の点灯に変わり、インタラクティブホワイトボードが SMART 製品ドライバーと正常にやりとりをおこなっていることを示す SMART ソフトウェアアイコンが Windows の通知エリア、または Mac Dock に表示されます。

これでペントレイからペンを選択し、デスクトップまたはその他の投影されたアプリケーションへの書き込んだり、SMART ソフトウェアの他の機能を使用できます。SMART ソフトウェアの使用方法についての詳細は、SMART ソフトウェア アイコンを押してから **[ヘルプ]** を選択してください。

パソコンの設定を行う

設定を最適化するために、インタラクティブホワイトボードを接続するパソコンには、以下の設定値をご使用ください。

推奨設定値

パソコンの電源管理の設定値を、1 時間使用しなかった場合にはモニターをオフにするとし、さらに 2 時間後にハードディスクをスタンバイモードにするように変更します。この延長時間によって、パソコンの予期しないシャットダウンを防ぐことができます（プレゼンテーションあるいはミーティング中などパソコン使用の間隔が断続的に空く時の場合など）。

アイドルタイムの経過後、パソコンは、プロジェクターへビデオ信号の送信を停止すると同時に、プロジェクターはスタンバイモードに入ります同様に、プロジェクターに同梱されているメーカー発行の説明書などに従って、プロジェクターをスタンバイモードにすることができます。設定の変方法については、オペレーティングシステムに同梱されている指示書を参照してください。

パソコンの解像度をプロジェクターの解像度に合わせる

プロジェクターとパソコンの解像度の設定値が一致しているか確認してください。パソコンの解像度がプロジェクターのネイティブ解像度と一致しない場合は、画像は正しく表示されないか歪んで見えます。詳細については、*Getting the Best Image Quality on Your SMART Board Interactive Whiteboard* (smarttech.com/kb/127199) を参照してください。

プロジェクターのユーザーガイドを参考にプロジェクターのネイティブ解像度を決め、パソコンの解像度と一致するように設定します。パソコン解像度の変更は、Windows のコントロール パネル、または Mac のシステム環境設定から行うことができます。パソコンの解像度変更の不明な点については、オペレーティングシステムに同梱されている指示を参照ください。

表示を最適化するには、パソコンのリフレッシュレートの調節が必要な場合があります。パソコンを初期のリフレッシュレート 60 Hz に設定してから、このレートを増減しながら最適なリフレッシュレートを決定します。パソコンのリフレッシュレート変更の詳細については、ペレーティングシステムに同梱されている指示をご参照ください。

インタラクティブホワイトボードを調整する

インタラクティブホワイトボードの隅にあるデジタルカメラがペン、イレーサー、インタラクティブ画面上の指の位置を追跡し、次にその情報を SMART ソフトウェアに送り、この情報をマウスのクリック、デジタルインクまたはインクの除去の正しい場所に変換します。

SMART Board インタラクティブホワイトボードを最初に接続し、インタラクティブホワイトボードの調整のポップアップバブルが表示されない場合は、ペントレイ上の **[ヘルプ]** ボタンを押して以下に説明にあるように調整手順を開始してください。この手順によってカメラがインタラクティブ画面上の指とペンの動きを正に追跡できるようになります。

重要

インタラクティブホワイトボードを以前使用したことがない場合は調整を行う必要があります。システムが誤った調整パラメータを検出した場合は、調整を行うことを勧める警告のバブルが表示されることがあります。

インタラクティブホワイトボードを調整する

1. Windows の通知エリアで SMART ソフトウェアアイコンを選択してから、**[コントロールパネル]** を選択します。
2. **[SMART Hardware の設定]** を選択します。
3. 複数の SMART 製品を接続している場合は、適切なインタラクティブホワイトボード選択します。
4. **Advanced Settings（[詳細設定]）**をクリックし、次に **Calibrate（[調整]）**をクリックします。

   Calibration（[調整]）ウィンドウが開きます。この処理にはシステムを設定している間、しばらく時間かかる場合があります。



5. ペントレイペンのヒントを使用して表示される赤いターゲットを押します。ヒントを各ターゲットの中央にターゲット緑色に変わるまで移動し、ンを持ちあげます。ペンを削除するとき、ターゲットは次の調整ポイントに移動します。

   注記
   ターゲットを再調整するにはキーボードの左矢印キーを押すか、ペントレイ上の**Keyboard（[キーボード]）**または**Right-click（[右クリック]）**ボタンを押します。

6. すべてのターゲットを押し終えるまで続けます。

   すべてのターゲットを押し終えると、調整が無事終了した旨のメッセージが表示され、次に方向設定画面が現れます。

インタラクティブホワイトボードを校正する

SMART製品ドライバーをパソコンにインストールしてインタラクティブホワイトボードの調整が終わると、方向設定画面が表示されます。4 点の校正手順によって調整座標がインタラクティブ画面上の投影画像の相対位置との関連付けが正しくおこなわれます。校正データはインタラクィブホワイトボード内で保存されます。別のコンピュータを接続した場合、インタラクティブホワイトボードの校正データに変更はありません。

前回使用してからプロジェクターやインタラクティブホワイトボードを動かしてしまった場合、あるいは、ペンでスクリーンにタッチしたときにウスポインタとペンがほどよく揃わない場合には、インタラクティブホワイトボードの向きを調整してください。

インタラクティブホワイトボードを校正する

1. ペントレイ上の **Orientation（[校正]）**ボタンを押します（21 ページを参照）。

   方向設定画面が開きます。

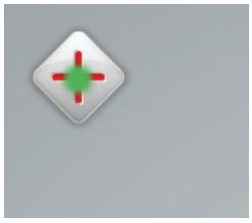
2. ペントレイからペンを選択します。

3. 画面の左上から、ペン先を使用してターゲットの中央を強くタッチしていきます。ペンを削除するとき、ターゲットは次の校正点に移動します。ンタラクティブ画面からペンを上げる際、はじいたりないように注意し、必ず画面から 90 度の角度から上げるようにしてください。



注記

インタラクティブホワイトボードは指を使用して校正することができますが、ペントレイペンのような先の精妙なツールはターゲットにタッチする際、さらに正確さが増します。ターゲットにより正確にタッチすればするほど、さらに正確に指またはペントレイペンがインタラクティブ画面に表示されます。



よい校正点
ターゲットの中心にペンタッチします。



悪い校正点

4. 校正手順が完了するまでステップ 3 を繰り返します。

方向設定画面を閉じます。

注記

ターゲットを再校正するにはキーボードの左矢印キーを押すか、ペントレイ上の **Keyboard（[キーボード]）**または **Right-click（[右クリック]）**ボタンを押します。

ゲストラップトップに接続する

SMART製品ドライバーをインストールしないでゲストのラップトップを接続するには、レジデントパソコンから USB ケーブルを取り外し、ラップトップに接続します。インタラクティブホワイトボードのタッチ制御をただちに利用できますが、デジタルインクは用できません。またビデオケーブルをラップトップとプロジェクターの間に接続する必要があります。

注記

ラップトップを接続すると、SMART 製品ドライバーをインストールするまでインタラクティブホワイトボード上のスタンバイランプが点滅し続けます。これは問題ではありません。スタンバイランプの状態の詳細については、22 ページを参照してください。

ラップトップ上でインタラクティブホワイトボードのすべての機能を使用するには、SMART 製品ドライバー（13 ページを参照）をインストールする必要があります。

章 4

SMART Board インタラクティブホワイトボードの使用ならびに保守

本章の内容

以下の項目では、SMART Board X800 シリーズインタラクティブホワイトボードの使用ならびに保守について説明します。

作業の開始 .....20 ページ

ペントレイを使用する .....23 ページ

Ink Aware を使用する .....24 ページ

SMART ソフトウェアを更新する .....24 ページ

オブジェクト認知機能を使用した書き込み、選択および消去 .....25 ページ

ジェスチャを使用する .....26 ページ

トラブルのない動作のためのヒント .....31 ページ

書き込み画面を常にきれいに保つ .....32 ページ

はじめに

SMART Board X800 シリーズインタラクティブホワイトボードがインストールされると、カメラシステムの調整、そしてインタラクティブ画面の調整がおこなわれ、ンタラクティブホワイトボードを使い始めることが可能となり、書き込み、消去、オブジェクトの移動、アプリケーションのオープン、Ink Aware プログラムの使用、およびパソコン上でノートを保存することができます。

インタラクティブホワイトボードの電源の投入と切断

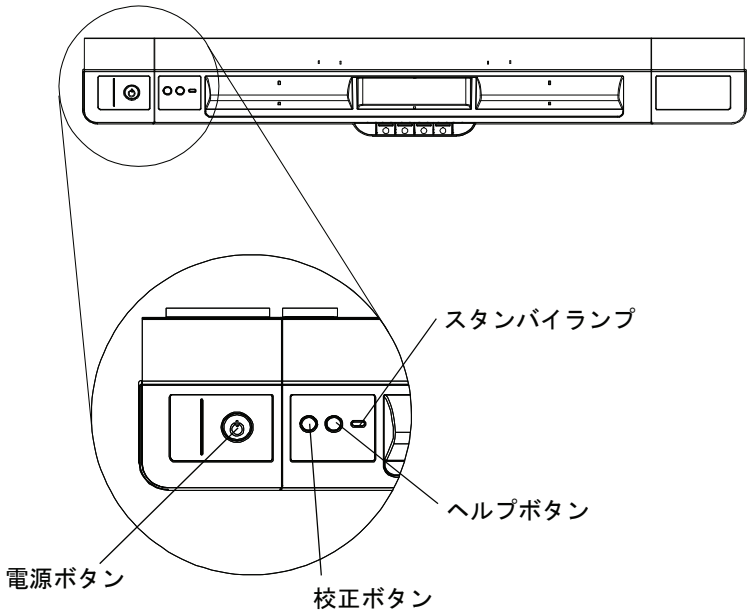
インタラクティブホワイトボードの電源を入れるには、ペントレイとパソコンの間の USB ケーブルが正しく接続されていることを確認し、電源ケーブルが壁のコンセントに差し込んでパソコンの電源を入れます。

インタラクティブホワイトボードがスタンバイモードの状態の場合は、ペントレイ上の電源ボタンは点灯していません。インタラクティブホワイボードを元の状態に戻すには電源ボタンを押します。スタンバイモードの状態に戻すには電源ボタンをもう一度押します。

電源をオン、またはインタラクティブホワイトボードをリセットしたとき、ペントレイのインジケータイトが 2 度回転します。. システムが実行され、SMART 製品ドライバーがインストールされると、ライトは選択したインクの色だけがオンになります。ペントレイが赤外線センサを使用するペンおよびのイレーサーの削除を検出します。

電源パネルおよびインジケータ

ペントレイの左側にある電源パネルには、電源、校正、およびヘルプのボタン、およびスタンバイランプがあります。



電源ボタン

電源ボタンを使用してインタラクティブホワイトボードを使用していないときはスタンバイモードにし、インタラクティブホワイトボードを使用する場合は通常の使用電力に戻します。インタラクティブホワイトボードがパソコンと壁の電源コンセントに正しく接続されていることを確認します。

校正ボタン

このボタンを押して向き調整作業を開始します。インタラクティブホワイトボードの調整により、インタラクティブ画面にタッチするとマウスのインタまたはデジタルインクが指、またはペントレイツールのすぐ下に直接表示されるようになります。校正手順の実行に関する情報については 16 ページを参照してください。

ヘルプボタン

このボタンを押すと、オンラインヘルプのリンク、接続ウィザードおよび SMART 技術サポートの連絡先情報を含むオンスクリーンヘルプのオプションにアクセスできます。

スタンバイランプ

システムが正常に動作している場合のスタンバイランプは緑色の点灯です。

スタンバイランプの平常時のステータスを以下のテーブルに示します。インジケータの動作がここにリストしたステータスと一致しない場合は、トラブルシューティングのヒント（37 ページページ）を参照してください。.

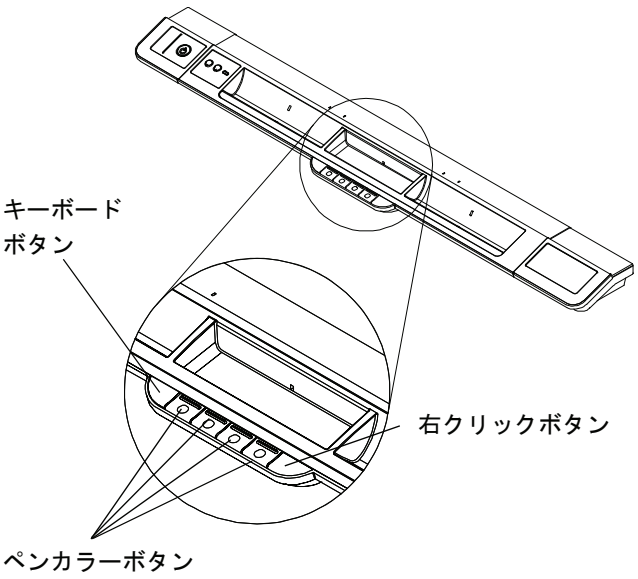
スタンバイランプステータス	意味
赤色の点灯	インタラクティブホワイトボードへ電源は電源ケーブルから供給されていますが、パソコンとは通信していません。
緑色の点滅	インタラクティブホワイトボードへ電源は電源ケーブルから供給され、パソコンの USB HID ドライバーと正常に通信しています。SMART 製品ドライバーがインストールされていません。 **注記** HID では、ペンやイレーサーなどのインタラクティブホワイトボードのツールは動作しませんが、マウスのポインタを移動することは可能で、インタラクティブ画面に触れることでマウスの機能は利用できます。ペントレイ上で右クリックが動作するかどうかは、ご使用のオペレーティングシステムのバージョンよってことなります。HID モードではキーボードもヘルプボタンも動作しません。
緑色の点灯	インタラクティブホワイトボードへ電源は供給され、SMART 製品ドライバーと正常に通信しています。
こはく色の点滅	コントローラモジュールはサービスモードで、ファームウェアを更新中です。

ペントレイを使用する

ペンとイレーサーを置く便利な場所を提供しているのに加えて、SMART Board X800 シリーズインタラクティブホワイトボード上のペントレイにはいくつかの制御、センサおよびインジケータを備えています。

ペントレイボタン

ペントレイの中央には 6 つのボタンがあります。中央の 4 つは、2 つのペンツールでデジタルインクの色を変更します。



ペンカラーボタンの両側のボタンは、オンスクリーンキーボード（左ボタン）と右クリック（右ボタン）機能のデフォルトとなっています。

SMART ツールを使用して、印刷、ページ変更、アプリケーションの起動、画面のキャプチャなど、いくつかの他の機能のボタンをカスタマイズできます。

キーボードと右クリックボタンを同時に押すと、校正手順が起動します。

ペントレイボタンボタンをカスタマイズする

SMART コントロールパネルを使用して、ペン、イレーサー、ボタン設定などの SMART ハードウェア設定をカスタマイズできます。

ボタン設定をカスタマイズする

1. Windows の通知エリアまたは Mac Dock で SMART ソフトウェアアイコンを選択してから、**[コントロールパネル]** を選択します。

   SMART コントロールパネルが開きます。

2. **[SMART ハードウェアの設定]** を押し、ドロップダウンリストから **[ペンおよびボタンの設定]** を選択して、次にカスタマイズするボタンを選択します。

設定のカスタマイズについての詳細な情報は、ペントレイ上の [ヘルプ] ボタンを押してオンラインヘルプを開き、**ヘルプセンター**を選択してから **SMART ハードウェアの設定**を選択して開いたページでご参照ください。

Ink Aware を使用する

Ink Aware は SMART ソフトウェアを Microsoft Word、Excel® または PowerPoint® を含むアプリケーションと一体化できます。インタラクティブホワイトボード上でアプリケーションを使用して文字や図を描く際、ファイルで作成された外部のノートではなく、ファイルに埋め込むのが Ink Aware です。

Ink Aware が利用可能なプログラムのリストを表示するには

1. Windows の通知エリアまたは Mac Dock で SMART ソフトウェア i アイコンを選択してから、**[コントロールパネル]** を選択します。

   SMART コントロールパネルが開きます。

2. **[SMART ツールの設定]** を押します。
3. **[Ink Aware プログラムの設定]** を押します。

   Aware（[アウェア]）ダイアログボックスが表示されます。リストにあるどのプログラムでも Ink Aware の有効、無効の切り替えが可能です。

SMART ソフトウェアを更新する

SMART ソフトウェアをインストールすると、多くのリソースや更新が smarttech.com/Support にあることがお気づきになると思います。ソフトウェアの更新は ソフトウェアから、**[ヘルプ] > [更新の確認]** の順に選択して確認することもできます。

インタラクティブホワイトボードを含む SMART ソフトウェアについての情報の詳細はソフトウェアのヘルプファイルを参照してください。

ソフトウェアの更新を確認する

1. SMART ソフトウェアプログラムを起動してください。
2. **[ヘルプ] > [更新の確認]**の順に押します。

   [更新の確認] のオプションが表示されない場合は、ネットワーク管理者にお問い合わせください。

3. 更新するソフトウェアの横の **[更新]** ボタンを押します。

   SMART ソフトウェアが自動的に更新されます。

オブジェクト認知機能を使用した書き込み、選択および消去

SMART Board X800 シリーズ インタラクティブホワイトボードオブジェクト認知機能を使用すると、ペンを選択し、書いたり、ペンを変えることなく選択したり、消したりすることができます。SMART ソフトウェアはインタラクティブ画面を押したときに、そこで使用したツールのタイプならびに接触部分のサイズからユーザーの意図を解釈しま。

- インタラクティブ画面にペンを使用してタッチすると、SMART ソフトウェアはその反射面、画面上のデジタルインクで書き込んだ文字または描画を識別します。
- インタラクティブ画面に指でタッチすると、左クリックを実行します。
- インタラクティブ画面にイレーサー、手のひら、または両方の手を使用してタッチすると、SMART ソフトウェアは広い接触範囲を識別し、画面からデジタルインクを消します。

ロック可能なペンオプションを有効にする

インタラクティブホワイトボードの画面にタッチして、ペン、イレーサー、選択ツールなど、接触範囲のサイズに関わりなく特定のツールとして録したい場合は、ペントレイのペン色ボタンを少なくとも 3 秒間押してロックします。

注記

選択したペントレイライトが点滅すると、ロック可能なペンオプションを使用していることを示します。

例えば、ペンツールを選択し、ペントレイペン、指、手のひら、またはその他のオブジェクトのいずれかので画面を押すとインタラクティブホワトボード上にデジタルインクを作成します。もしユーザーが、テニスボールなど、もっと大きなオブジェクトを使用したい場合はロック可能なペンオションを使用してインタラクティブホワイトボード上に書き込みできます。

ペンをアンロックするには、いずれかのペントレイ色ボタンを押します。

ジェスチャを使用する

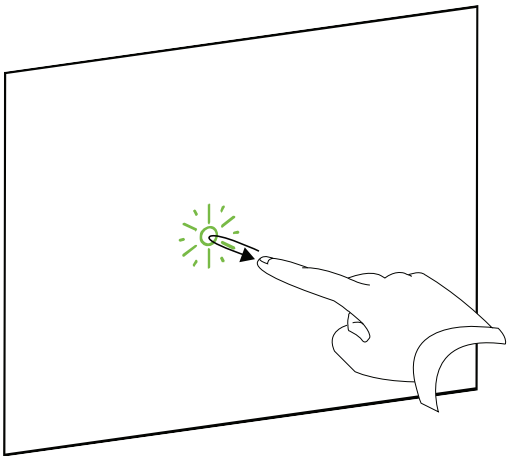
SMART ソフトウェアを使用するときは、インタラクティブホワイトボードの画面で次のジェスチャをします。

注記

ご使用のオペレーティングシステムとアプリケーションによっては、いくつかのジェスチャが使用できなかったり、説明とは異なる場合があります。

オブジェクトの選択と解除（クリック）

インタラクティブ画面を素早く押して放すと、オブジェクトまたはオプションを選択あるいは解除します。これは標準のマウスクリックを実行します。

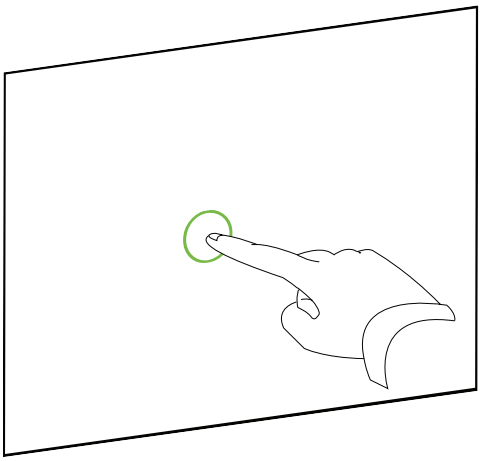


注記

ご使用のオペレーティングシステムがシングルクリックでアプリケーションが起動するように設定されている場合、このジェスチャによってプログラムが起動します。

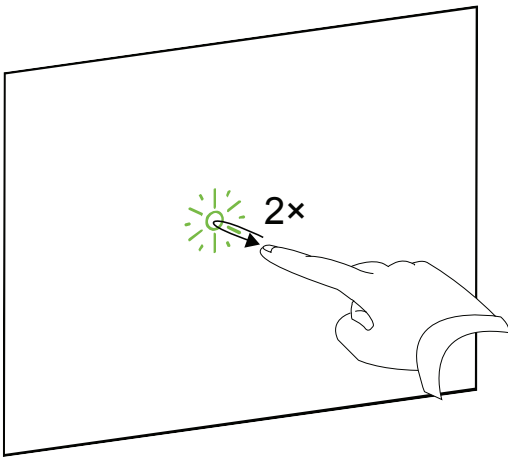
メニューオプションを表示する（右クリックまたは Control キーを押しながらのクリック）

指で画面を数秒間押すと右クリックを実行します。



ダブルクリック

インタラクティブ画面の同じ個所を 2 回素早く押して放します。これは標準のダブルクリックを実行します。

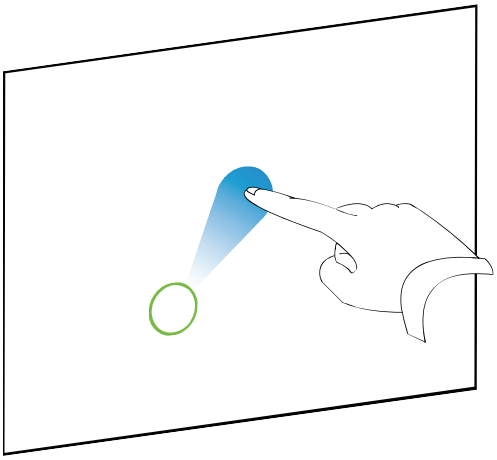


注記

ご使用のオペレーティングシステムがダブルクリックでアプリケーションが起動するように設定されている場合、このジェスチャによってプログラムが起動します。

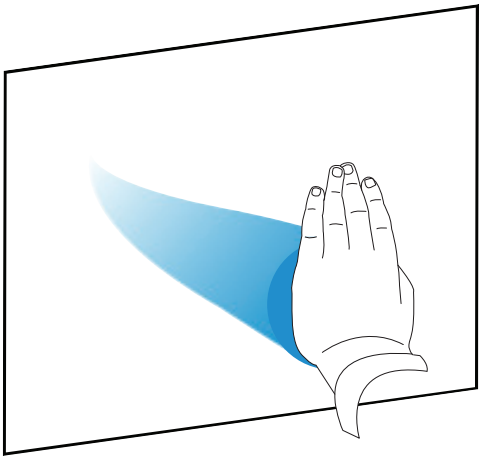
オブジェクトのドラッグ、スクロールバーまたはウィンドウ

インタラクティブ画面上でオブジェクト、スクロールバーまたはウィンドウを押します。指をオブジェクトの上におき、別の位置にゆっくり移動します。必要な位置に移動したら、指を放します。

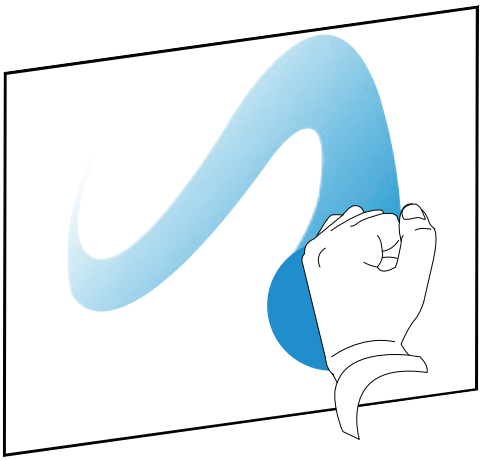


デジタルインクの消去

手の平らな部分、手のひら、こぶしを使ってインタラクティブ画面を押し、消去する範囲に移動します。



こする動作をしてデジタルインクの範囲を消します。



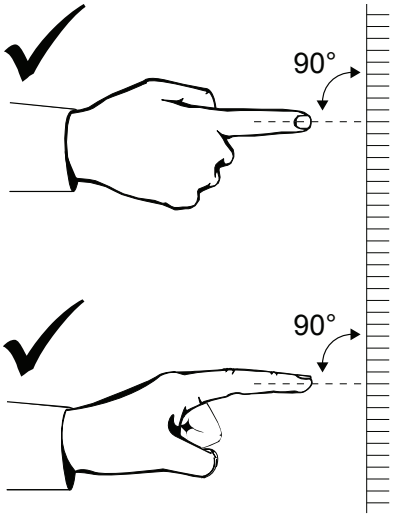
注記

広い範囲のインクを消すには、消したい範囲を円で囲むように手を動かし、その円の中央を手、手のひらまたはこぶしでタップします。

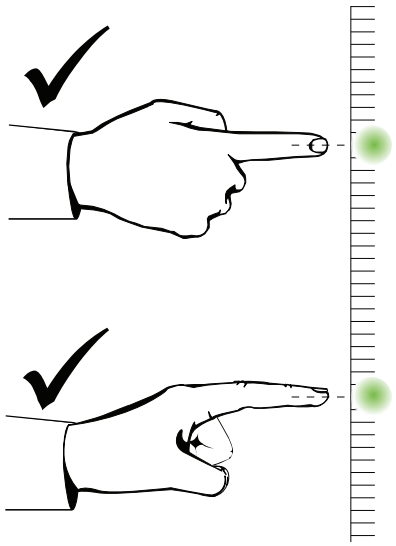
ジェスチャおよびツールの最良事例

インタラクティブ製品で、ジェスチャおよびツールを使用する場合、次のガイドラインに従います。

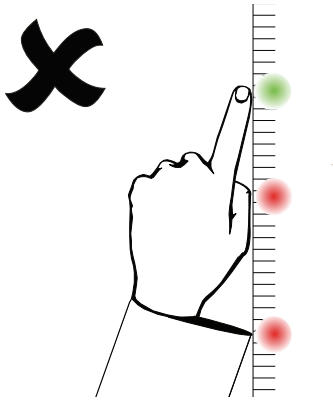
- インタラクティブ画面の接触点に対して手を垂直 (90°) に握ります。



- インタラクティブ画面から親指とその他の指を離します。これによって意図しないコマンドが生成されます。

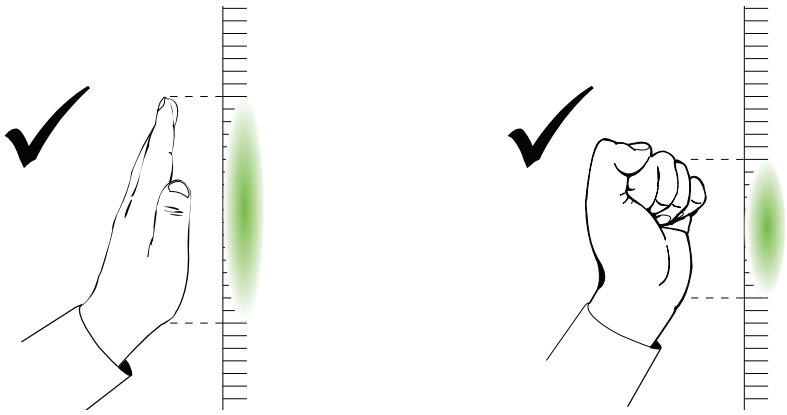


- インタラクティブ画面からもう一方の手、ひじ、服のそでの部分を離します。これによって意図しないコマンドが生成されることがあります。

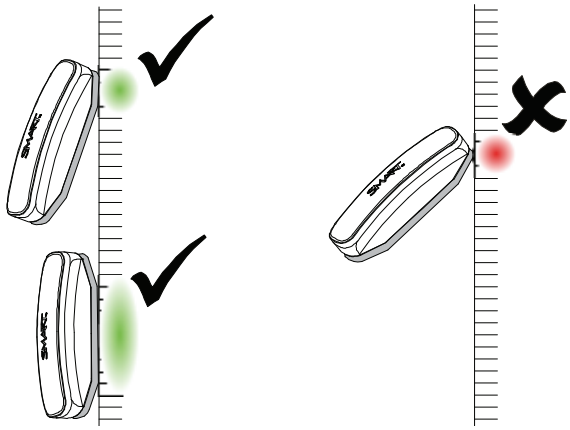


- 「クリック」コマンドを行うには、インタラクティブ画面上で指を素早くタップします。また、上げた指がインタラクティブホワイトボードカメの視界より外になるように、インタラクティブ画面の対象と対象の間を十分離して指をあげるようにしてください。

- 「消去」コマンドを行うには、平らな手、手のひら、またはこぶしの下を使います。

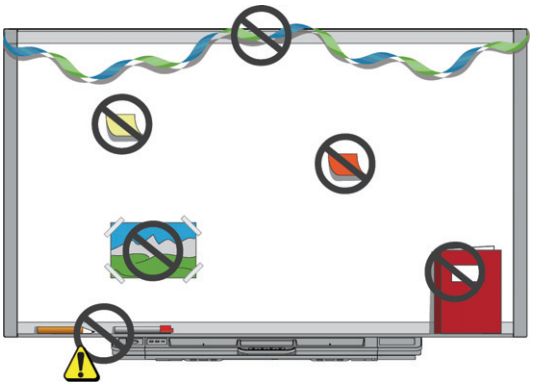


- ペントレイのイレーサーを使うには、広い範囲には幅のある表面を、より小さい範囲には小さく、角のある表面をそれぞれ使用します。イレーサの端は正しく解釈しないことがあるため、使用しないでください。



トラブルのない動作のためのヒント

- インタラクティブホワイトボードをオペレーティングシステムが認識する USB プラグに接続します。
- インタラクティブホワイトボードの表面または縁がカメラの表示域を遮らないようにしてください。例えば、磁石、ステッカー、粘着テープをイタラクティブホワイトボードの表面に貼ったり、インタラクティブ画面の下部のくぼみ部分にペンや物を横たえたりすることは、両隅に取り付けてあるカメラが手やトレイツールの検出能力の妨げになるからです。



教師が安全に使用するためのヒント

- 生徒に、プロジェクターから発せられる光線を直接見てはならないことを教えてください。また、ユーザーに対して、インタラクティブホワイトードの使用時には、常にプロジェクターが背後に来るように指導してください。そして、プロジェクターの光線から一歩下がってからクラスの方を振り向くようにしてください。
- プロジェクターから発せられる光線を直接見てはならないことを確かめます。プロジェクターのイメージに書き込むときは、背中を生徒の方へ向てください。生徒の方へ向き直すときは、先にインタラクティブホワイトボードの左右どちらかに寄ってください。
- プロジェクターは、通常の操作によって高温になりますので、触ってはならないことを生徒に教えてください。
- 生徒の手が届くようにと椅子を使用しないでください。学生が、壁面に取り付けられたインタラクティブホワイトボードのトップに手が届かない場合には、低い位置に取り付け直してください。

インタラクティブホワイトボードの損傷を防止する

SMART Board インタラクティブホワイトボードの表面は非常に耐久性がありますが、インタラクティブ画面および他のコンポーネントを損傷から守るためには下の注意が必要です。

- 鋭利な、またはボールペン、ポインターなど先のとがった物を書き込みのツールとしては使用しないでください。
- 研磨性のイレーサーまたは製品をクリーニングするための刺激の強い薬品は使用しないでください。
- インタラクティブホワイトボードの取り付けには、ほこり、湿度、煙などが特に多い場所を避けてください。
- インタラクティブホワイトボードのカメラのクリーニングのために圧縮空気は損傷につながることがあるため使用しないでください。

書き込み画面を常にきれいに保つ

SMART Board インタラクティブホワイトボードは正しく使用すれば、長い間問題なくご利用いただくことができます。以上の点は、インタラクティブホワイトードをきれいで良好な状態を保つためのヒントとして参考にしてください。

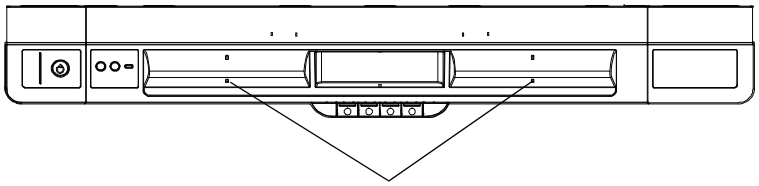
- クリーナーを直接インタラクティブホワイトボードの表面に散布しないでください。代わりに、少量のクリーナーを布に散布して、インタラクテブ画面を丁寧に拭きます。
- インタラクティブホワイトボードは、少なくとも 6 か月に 1 度クリーニングをおこなってください。
- フレームの反射面、あるいはペントレイスロットに過度のクリーナー垂らしたりしないでください。
- フレームの隅にあるカメラは埃や泥から避けて避けてください。極端に埃の多い環境では、Windex® クリーナーなどの家庭用無アルコールのガラスクリーナーを綿棒で窓の上を丁寧に拭いてください。カメラをクリーニングするには圧縮空気は使用しないでください。

重要

- インタラクティブ画面を拭いている最中にデスクトップのアイコンがバラバラになったり、アプリケーションが誤って起動したりしないようにクリーニングの前にインタラクティブホワイトボードの電源を切ります。
- ごみや消し残りをよりよく確認できるよう、プロジェクターをスタンバイ（ランプを消す）モードにします。

ペントレイのセンサをクリーニングする

ペンツールのくぼみ部分側の赤外線センサが泥でふさがれた場合は、Windex などの家庭用のガラスクリーナーを含ませた綿棒で赤外線送受信機を丁寧にクリーニングしてください。



SMART Board インタラクティブホワイトボードのトラブルシューティング

本章の内容

以下の項目では、SMART Board X800 インタラクティブホワイトボードのトラブルシューティングについて説明します。

投影されるイメージの調整 .....35 ページ

インタラクティブホワイトボードのリセット .....36 ページ

トラブルシューティングのヒント .....37 ページ

SMART Board 診断を使用したトラブルシューティング .....45 ページ

詳細情報の入手先について .....47 ページ

SMART 技術サポートへの問い合わせ .....47 ページ

インタラクティブホワイトボードを輸送する .....48 ページ

ペントレイを取り外す .....48 ページ

投影されるイメージの調整

プロジェクターが固定の場所に取り付けられていない場合、プロジェクターの入れ替えまたはズームレンズを調整することで多くの画像の問題を決することができます。

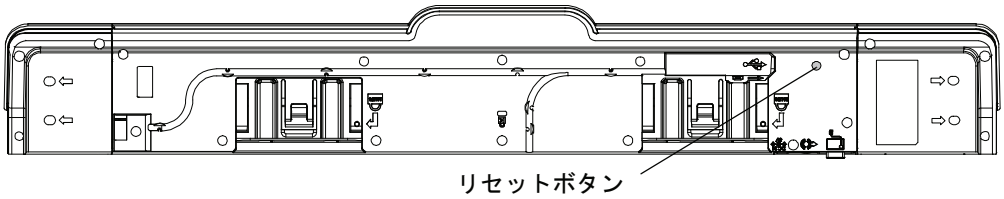
メモ

- パソコンの投影された画像よりもスプラッシュスクリーン画像が非常に小さくない限り、プロジェクトのスプラッシュスクリーンをもとに画像サイズおよび形を調整します。投影される画像を調節する前に、パソコンの解像度およびリフレッシュレートの設定を確認してください（14 ページを参照）。
- 投影された画像の調整に関する情報についてはプロジェクターのユーザーガイドを参照してください。

インタラクティブホワイトボードをリセットする

インタラクティブホワイトボードの動作が不安定だったり、反応しない場合には、恐らく、静電気放電や停電、あるいは、その他の事象によるもと考えられます。インタラクティブホワイトボードをリセットすることで、正常な操作に復元できる場合があります。

ペントレイの下部のリセットボタンを押してインタラクティブホワイトボードをリセットします。リセットボタンはくぼみ部分にあるため誤って動させるようなことはありません。このボタンを押すにはボールペンのような長く、幅の狭いものを使用してください。



インタラクティブホワイトボードのリセットは、壁のコンセントから電源ケーブルを抜いた後、再度接続することによって行うこともできます。

接続ウィザードを使用する

多くのトラブルシューティング問題は、SMART コントロールパネルにある SMART 接続ウィザードを使用することで解決できます。

SMART 接続ウィザードを起動する

1. ペントレイの **[ヘルプ]** ボタンを押します。

   [SMART Board インタラクティブ ホワイトボードのヘルプおよびサポート] ウィンドウが開きます。

2. **[接続ウィザード]** を押します。

   [SMART 接続ウィザード] が開きます。

   ヒント
   SMART 接続ウィザードには、Windows の通知エリアまたは Mac Dock で SMART ソフトウェアアイコンを選択し、**[コントロールパネル]**、**[接続ウィザード]** の順にを選択してもアクセスできます。

3. **SMART Board X800 シリーズインタラクティブホワイトボード**を選択し、次に **[次へ]** を押します。

4. 現在直面している問題を適切に説明しているものをオプションの中から選択し、表示された画面の指示に従ってインタラクティブホワイトボード問題をトラブルシューティングします。

トラブルシューティングのヒント

スタンバイランプは、インタラクティブホワイトボードが正常に動作していることを示しているにもかかわらず問題が継続している場合は、このーブル中のトラブルシューティングのヒントを試してみてください。

症状/監視	原因	解決法
インタラクティブホワイトボードに画像が投影されない、あるいは、「入力なし」のメッセージが表示される。	プロジェクターがビデオ信号を受信していない。	• ビデオケーブルの接続を確認してください。 • プロジェクターで正しいビデオ入力が選択されていることを確認してください。 • プロジェクターが電源のコンセントに差し込まれて電源が入っており、パソコンに接続されていることを確認します。 • ラップトップパソコンを使用している場合には、外部ビデオ接続のスイッチを入れてください。詳細については、ラップトップコンピュータのマニュアルを参照してください。
	パソコンがスタンバイモードの状態ではありません。	マウスを動かす、あるいは、キーボードのキーにタッチして、スタンバイモードを終了させてください。
	パソコンの電源が入っていません。	パソコンの電源を入れるか再起動します。
Orientation（[方向]）ボタンが押すと、方向設定画面が表示されない。	別のディスプレイで方向設定画面が表示される。	もう一度 **Orientation（[方向]）**ボタンを押すか、方向設定画面が表示されるまでキーボードの Space キーを押し続けます。
投影される画像がぼやけている、大き過ぎる、あるいは、インタラクティブホワイトボードのインタラクティブ画面を適切に表示しない。	プロジェクターの位置、ズーム、焦点の設定が調節されていません。	プロジェクターの位置、ズーム、焦点の設定を調節してください。詳細については、プロジェクターの取扱説明書をご参照ください。
	パソコンのビデオ解像度の設定がプロジェクターのネイティブ解像度と一致していません。	正しいビデオ解像度についてはプロジェクターの取扱説明書で確認し、Windows のコントロール パネル、または Mac のシステム環境設定で、ご使用のプロジェクターと一致する解像度に変更してください。

症状/監視	原因	解決法
SMART ソフトウェアアイコンが Windows 通知エリアまたは Mac Dock に表示されません。	SMART Board ツールを実行していません。	SMART Board ツールを起動してください。 Windows パソコンからは、**[スタート] > [すべてのプログラム] > [SMART Technologies] > [SMART 製品ドライバー] > [SMART Board ツール]** の順に選択します。 Mac コンピュータからは、**[ファインダ] > [アプリケーション] > [SMART製品ドライバー] > [SMART Board ツール]** の順に選択します。
	SMART 製品ドライバーがインストールされていません。	パソコンに SMART 製品ドライバーをインストールします。 SMART 製品ドライバーのインストールに関する詳細については、13 ページご参照ください。
タッチが正確ではありません。指のすぐ下にポインタが表示されません。インタラクティブ画面上に書き込むと、書き込んだ内容とペンとのあいだに多少の間隔があります。	インタラクティブホワイトボードの向きを正しく調整していません。	インタラクティブホワイトボードの向きを調整します。 向き調整を開始するには、ペントレイ上の **Orientation（[方向]）**ボタンを押します（16 ページを参照）。 方向設定画面が表示されません。15 ページで説明の調整作業を実行してください。
デジタルインクがインタラクティブホワイトボード上に表示されない、または断続的に表示される。	インタラクティブホワイトボードが正しく調整されていません。	SMART Board 診断を使用して、問題の確認、および調整作業をおこないます。詳しくは、45 ページをご覧ください。

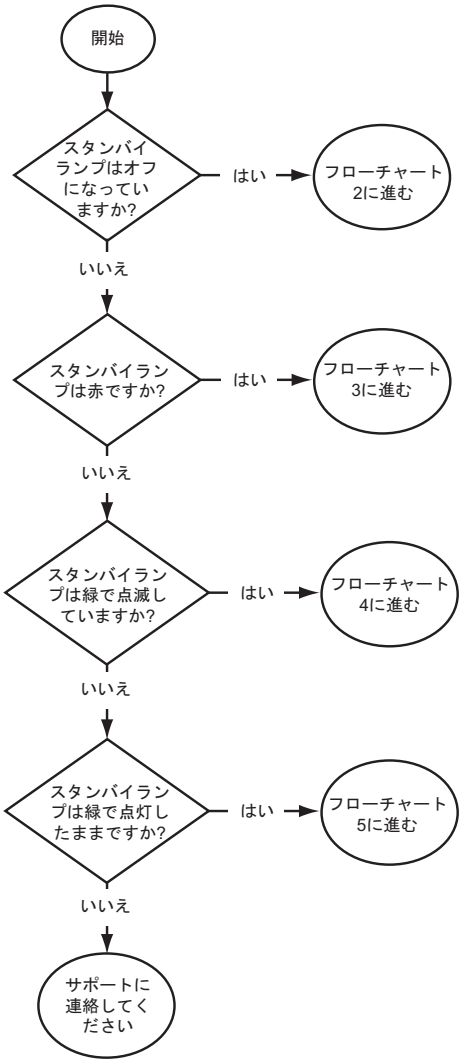
症状/監視	原因	解決法
パソコンとプロジェクターの電源が入っているにもかかわらず、インタラクティブホワイトボードをタッチしても何も反応しない。	カメラが曇っている。	インタラクティブ画面に取り付けられているものすべてを取り外すか、ペントレイ後部のベゼル底に置きます。SMART Board 診断を使用して、問題の確認、および影響のあるカメラを取り除きます。詳しくは、45 ページをご覧ください。
	インタラクティブホワイトボードの電源が入っていません。	インタラクティブホワイトボードのペントレイの電源ボタンを押して電源を入れます。
ペンカラーボタンの 1 つが点滅しています。	ロック可能なペンオプションを選択しました。詳しくは、25 ページをご覧ください。	ペントレイカラーボタンのどれかを押してロック可能なペンオプションを終了します。
インタラクティブ画面に指または手のひらを使ってタッチするときでもインクは画面上に常に表示されます。	ペンが、ペントレイから見えなくなり、タッチ認識が無効になりました。	すべてのペントレイツールをスロットに入れ、ペントレイ上の **[ヘルプ]** ボタンを押します。**[タッチ認識設定]** を選び、**[タッチ認識を有効にする]** ボックスが選択されていることを確認します。
	ロック可能なペンオプションを選択しました。詳しくは、25 ページをご覧ください。	ペントレイカラーボタンのどれかを押してロック可能なペンオプションを終了します。
インタラクティブホワイトボードを調整しようとしたときにエラーが表示されました。	カメラが正しく接続されていないか、正常に機能していません。	SMART 技術サポートへの問い合わせ（53 ページ）。

スタンバイランプを使用したトラブルシューティング

インタラクティブホワイトボードのトラブルシューティングは、スタンバイランプの使用、加えて外的症状ならびに動作状況から行うことができます。トラブルシューティングを開始する前に、21 ページ を参照してスタンバイランプの場所を確認し、通常の動作時の状態を良く理解しておいてください。

以下のフローチャートは次のトラブルシューティング作業の次の段階を説明しています。

フローチャート 1: 作業の開始



インタラクティブホワイトボードへ電源が供給されていません。

インタラクティブホワイトボードへ電源は供給されていますが、パソコンとは通信していません。

インタラクティブホワイトボードのタッチのみの操作では、緑色に点滅したスタンバイランプは正常である可能性があります。SMART Board ツールまたはペントレイのペンを使用する場合は、フローチャート 4 に進みます。

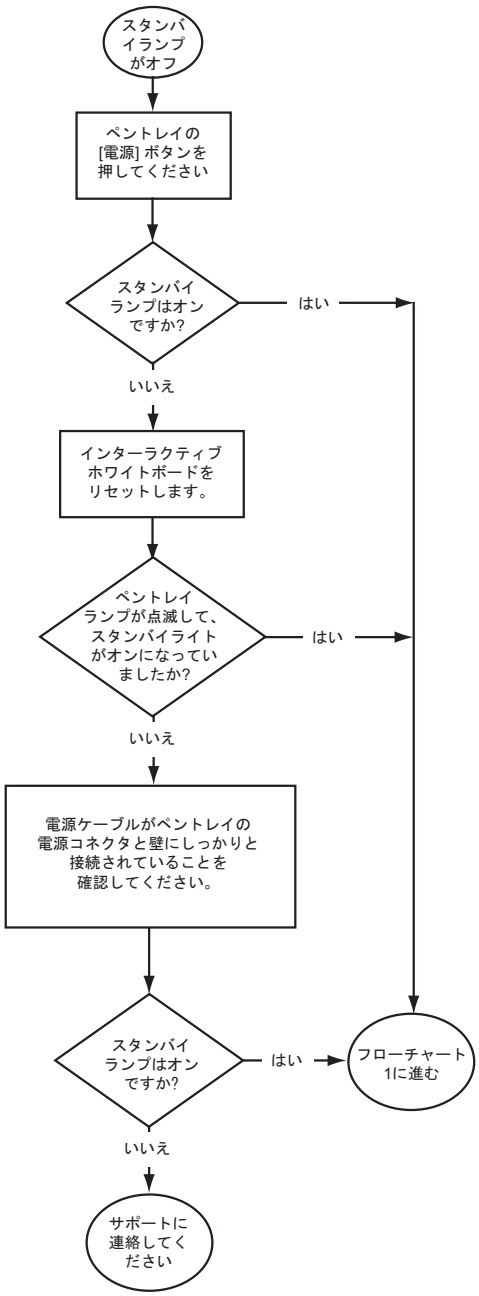
緑色に点灯したスタンバイランプは動作が正常であることを示しています。インタラクティブホワイトボードのコンポーネントで発生する可能性のある問題を診断するには、フローチャート 5 を参照してください。

スタンバイランプが点滅していたり、琥珀色の場合は、ファームウェアの更新中である場合があります。終わるまでお待ちください。

スタンバイランプがこれらの説明のいづれにも該当しない場合は、次のレベルのサポートに問い合わせてください。

フローチャート 2: 電源についての問題を診断する

スタンバイランプが点灯しない場合、インターラクティブホワイトボードに電源が供給されていない可能性があります。

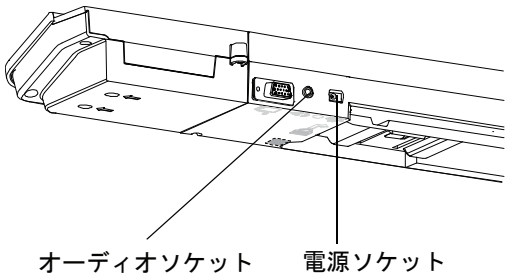


コンピューターがスタンバイモードの状態の場合は、ペントレイ上の電源ボタンは点灯していません。電源ボタンを押すか、インターラクティブ画面をタッチして、コンピューターをウェイクアップしてください。

インターラクティブホワイトボードをリセットするには、ボールペンなどの、長くて細いものを使用して、リセットボタンを短く押してください（3 秒以下）。代わりに、壁から電源コードを抜き、もう一度接続してください。

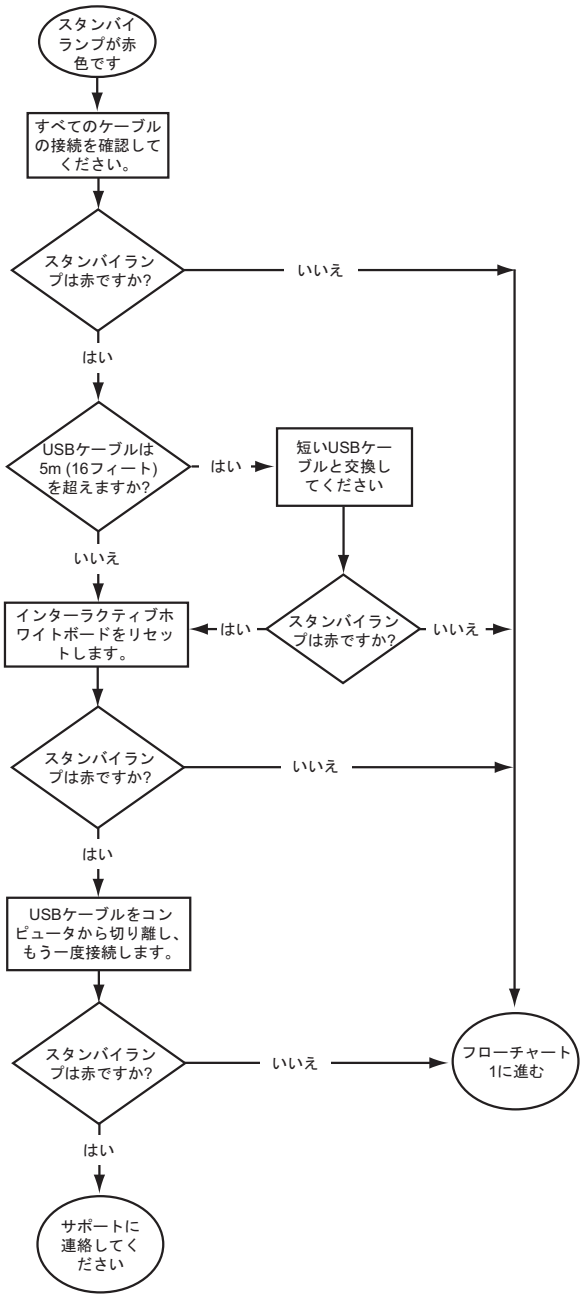
インターラクティブホワイトボードをリセットするとき、すべてのペントレイのランプが短く 2 回点滅し、コントローラーとの通信がうまくいっていることを示します。連続的に点滅している場合は、SMART テクニカルサポートにお問い合わせください。

電源ケーブルが正しいソケットに差し込まれているか確認します。オーディオと電源のソケットは隣り合わせでペントレイの背面部にあります。



フローチャート 3: 赤色のスタンバイランプ

赤色のスタンバイランプは、インタラクティブホワイトボードへ電源は供給されていますが、パソコンとは通信していないことを示しています。くの場合、ペントレイのランプは点灯せず、画面はタッチには反応しません。



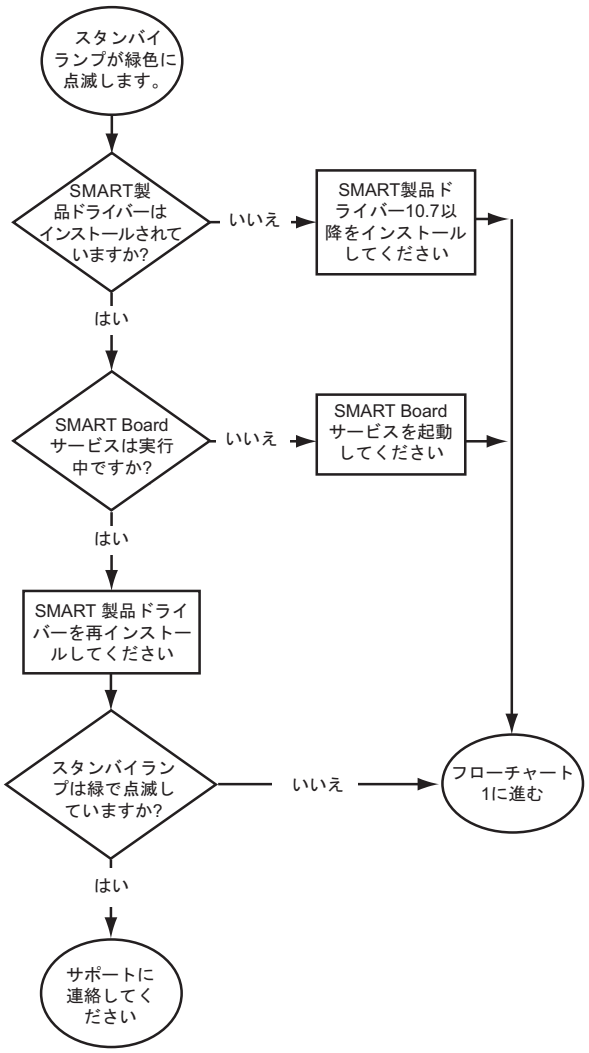
インターラクティブホワイトボードは USB でコンピュータに接続され、電源コードで壁のコンセントに接続されます。これらのケーブルは、ペントレイの下から触れることができます。

パソコンの実行中にスタンバイランプが緑色から赤色に変わると、そのパソコンは応答しなくなる可能性があります。パソコンを再起動します。

インターラクティブホワイトボードをリセットするには、ボールペンなどの、長くて細いものを使用して、リセットボタンを短く押してください（3 秒以下）。代わりに、壁から電源コードを抜き、もう一度接続してください。

フローチャート 4: スタンバイランプが緑色に点滅します

これは SMART製品ドライバーがパソコン上にインストールされていない通常のマウスモードの状態です。このモードは、SMART Board ツールまたはペントレイ機能を必要としない一時的、またはゲストユーザーにとっては望ましい場合もあります。



SMART 製品ドライバーをインタラクティブホワイトボードに同梱のディスクからインストールするか、ドライバーを smarttech.com/downloads/ からダウンロードします。

SMART Board ソフトウェアサービスが実行中であるかどうかを判別するには、SMARTコントロールパネルを開き、一番下に表示されるメッセージを確認してください。SMART Board ソフトウェアサービスが実行されていない場合は、それを開始してください。

SMART Board サービスを起動する

1. Windows の通知エリアまたは Mac Dock で SMART ソフトウェアアイコンを選択してから、**[コントロールパネル]** を押します。

   SMART コントロールパネルが開きます。

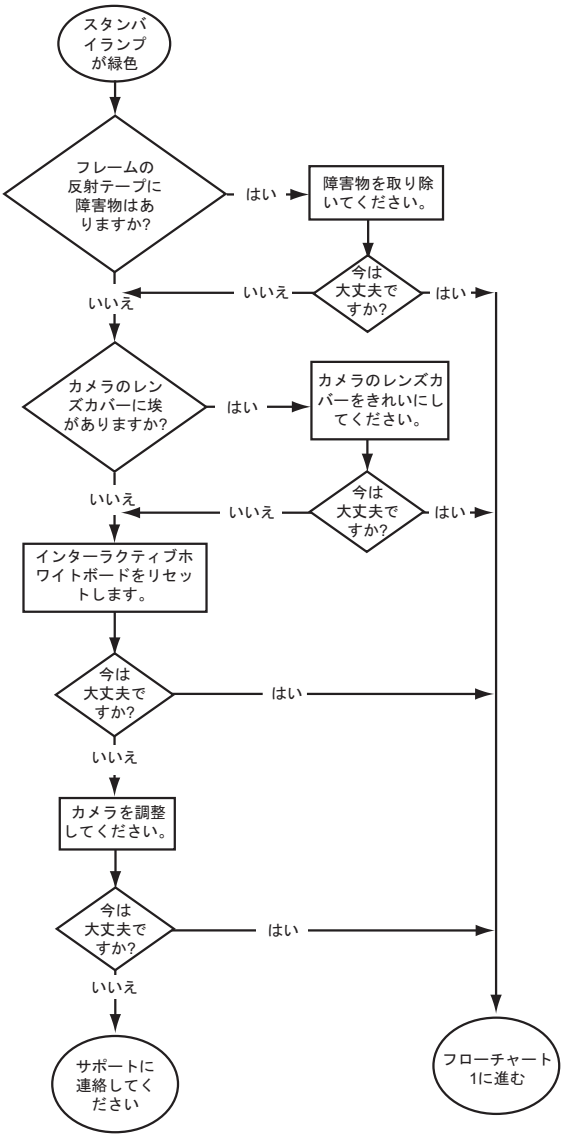
2. **[ソフトウェアおよび製品サポートについて] > [ツール] > [診断]** の順に選択します。

   [SMART Board 診断] ウィンドウが開きます。

3. [サービス] メニューを選択してから、**[スタート]** を選択します。

フローチャート 5: スタンバイランプが緑色

緑色のランプの点灯はインタラクティブホワイトボードが正常に動作していることを示します。しかし、ペントレイツールが期待通りに動作しな場合、またはインターラクティブホワイトボードがタッチに反応しない場合は、以下のフローチャートを使用して、インターラクティブホワイトボーをトラブルシューティングしてください。SMART Board 診断を使用して、これらの問題についてさらに詳細なトラブルシューティングをおこなってください（次のページ）。



別のユーザーがペン、消しゴム、またはペントレイのボタン機能を再割り当てした場合、ツールは期待通りに動かない可能性があります。SMART コントロールパネルを使用して SMART ハードウェア設定を変更して、通常の操作に戻ることができます。

カメラレンズのカバーの埃をとるためには、柔らかい布を使用してください。カメラやレンズカバーをクリーニングするには圧縮空気は使用しないでください。

インターラクティブホワイトボードをリセットするには、ボールペンなどの、長くて細いものを使用して、リセットボタンを短く押してください（3 秒以下）。代わりに、壁から電源コードを抜き、もう一度接続してください。

カメラが正確に指やペンを追跡するように調整してください。カメラを調整するには、プロジェクターの画像ができるだけインターラクティブ画面を占めるようにして、**[表示] > [SBX800/SBID8070i Bar] > [調整]**を選択します。

SMART Board 診断を使用したトラブルシューティング

インタラクティブホワイトボードの表面をタッチしても何の反応もない、あるいはデジタルインクがない、またはインクが表示される場所と表示れない場所があるなど、SMART Board 診断を使用するとこれらの問題の原因を特定して解決するのに役立ちます。

重要

診断設定は SMART 技術サポートからの指示がない限り、変更しないでください。

カメラの視界の確認

インタラクティブホワイトボードの表面をタッチしても何の反応もない場合、いずれかのカメラの視界を遮っているものがないか確認してくださ。

カメラの視界の確認

1. Windows の通知エリアまたは Mac Dock で SMART ソフトウェアアイコンを選択してから、**[コントロールパネル]** を押します。

   SMART コントロールパネルが開きます。

2. **[ソフトウェアおよび製品サポートについて] > [ツール] > [診断]** の順に選択します。

   [SMART Board 診断] ウィンドウが開きます。

3. *View*（[表示]）メニューから **[SBX800/SBID8070i]** バーを選択します。

   [SMART Board 診断] 画面に *[SBX800]* グループ ボックスが表示されます。

4. **View（[表示]）** を押します。

   カメラ表示画面が表示されます。

5. **[更新]** をクリックして 4 つのカメラの視界を表示します。これにはしばらく時間がかかります。

   いずれかのカメラの表示が黒い場合は、カメラの視界を遮っているものがあるか、インタラクティブホワイトボードの内部フレーム上に反射面が見つからないことが考えられます。



通常のカメラ表示



ペンまたは他のカメラの視界を遮る物がある画像

6. カメラのレンズを確認し、カメラの視界を遮るものがなく、インタラクティブ画面に何も張り付いたりしていないようにしてください。

インタラクティブホワイトボードの調整を確認する

インタラクティブホワイトボード上で書き込みを行うときに、デジタルインクが特定のエリアのみに表示、またはインクが表示されない場合、イタラクティブホワイトボードが正しく調整されていない可能性があります。調整のテストは SMART Board 診断を使用して行うことができます。

インタラクティブホワイトボードの調整を確認する

1. Windows の通知エリアまたは Mac Dock で SMART ソフトウェアアイコンを選択してから、**[コントロールパネル]** を押します。

   SMART コントロールパネルが開きます。

2. **[ソフトウェアおよび製品サポートについて] > [ツール] > [診断]** の順に選択します。

   [SMART Board 診断] ウィンドウが開きます。

3. *View*（[表示]）メニューから **[SBX800/SBID8070i]** バーを選択します。

   [SMART Board 診断] 画面に *[SBX800]* グループ ボックスが表示されます。

4. **Tracker（[トラッカ]）** を押します。

   画面が白くなります。

5. インタラクティブ画面付近で指を移動して色付き線の 4 つのペアを観察します。線が一点に収束しない場合は、インタラクティブホワイトボードの再調整が必要であることを示しています。

   注記

   1 つまたは複数の線が移動または表示されない場合は、カメラが遮られているか、正しく動作していないことを示しています。

6. ESC キーを押して *Tracker*（[トラッカ]）画面を閉じ、次に **Calibration（[調整]）** を押します。

7. 調整手順を実行します（15 ページを参照）。

詳細な情報について知りたい場合

ヘルプセンターには、手順、コンセプト、アプリケーションのヘルプ、SMART ソフトウェア ツールの説明、トラブルシューティングのヒントなどの幅広い内容のリンク先が含まれています。

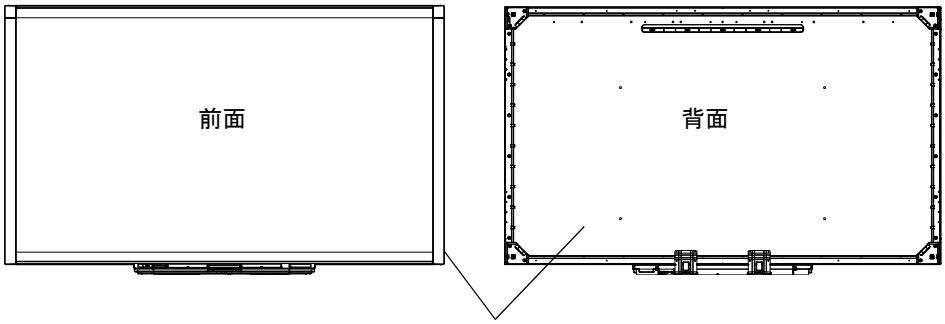
ヘルプセンターにアクセスするには、ペントレイの **[ヘルプ]** ボタンを押します。ヘルプボタンからは、方向設定画面および SMART 連絡先情報にもアクセスできます。ペントレイボタンの詳細については、23 ページを参照してください。また、ヘルプセンターには、Windows の通知エリアまたは Mac Dock の SMART ソフトウェアアイコン からもアクセスが可能です。

SMART 技術サポートへの問い合わせ

SMART 技術サポートではお問合せをお待ちしております。SMART 技術サポートにご連絡いただいた際には、SMART Board インタラクティブホワイトボードのシリアル番号を確認させていただきますので、お手数ですが予め本書（印刷した場合）の内表紙に記録しておいてください。

インタラクティブホワイトボードのシリアル番号の確認手順

シリアル番号は次の 2 か所で確認できます。SMART Board インタラクティブホワイトボードの裏側、およびインタラクティブホワイトボードのフレームの右下端（横）。



SMART Board インタラクティブホワイトボードのシリアル番号は常に SB の文字から始まり、インタラクティブホワイトボードの機種番号が続きます（例 : SBX880-xx-xxxxxx）。シリアル番号には、番号、文字、ハイフンが使用されている場合があります。

注記

技術サポートにご連絡いただく際、お客様のシリアル番号には、必ずすべての番号、文字、ハイフンを含めてください。

インタラクティブホワイトボードを輸送する

SMART Board インタラクティブホワイトボードの納入時の梱包材は、インタラクティブホワイトボードの輸送が必要なときに備えて、保管しておいてください。必要に応じて、できるだけ納入時の梱包材でインタラクティブホワイトボードを梱包してください。納入時に使用される梱包材は、衝撃と振動を最適に保護するよう設計されています。

お客様が用意した梱包材の利用をご希望の場合は、インタラクティブホワイトボードを十分に保護するようにしてください。一式は荷送業者が重のある荷物を上に積んだりすることを避けるために直立位置の状態で出荷します。

ペントレイを取り外す

インタラクティブホワイトボードの輸送または整備の際にペントレイの取り外しが必要な場合があります。

警告

ペントレイ内にはユーザーが他の目的に使用可能な部品ありません。ペントレイは分解しないでください。

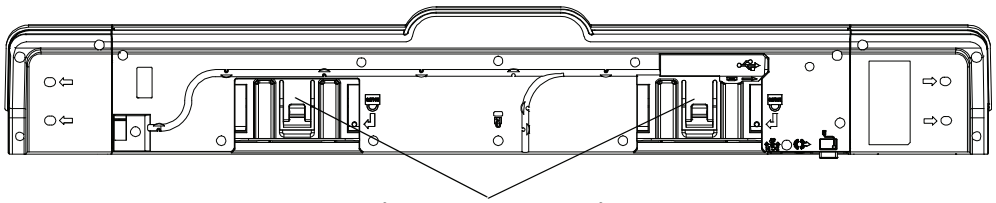
注記

次の処理を行う際、ESD 保護のための着衣は必要ありません。

ペントレイの取り外し

1. 壁から電源ケーブルを引き抜いてインタラクティブホワイトボードの電源を切断し、USB ケーブルをパソコンからの取り外します。
2. ペントレイからペンおよびイレーサーを取り外します。
3. ペントレイの下まで手を伸ばして USB ケーブルの引き取ります。
4. セキュリティネジを 2 つ使用して 10 ページ のページの説明のようにペントレイのブラケットに取り付けたら、それらのネジを取り外します。
5. Kensington ロックまたはその他のデバイスでペントレイ取り付けたら、ロックを解除し、ロックを取り外します。

6. ペントレイの下まで手を伸ばし、2 つの大きなプラスチッククリップまで引き下げます。これらのクリップの端はやや下方に突き出るため場所は容易に確認できます。



7. クリップを下に向けて押し下げながら、ペントレイ後ろに取り付けられたケーブルに届くまでゆっくりとペントレイを手前にずらします。
8. ペントレイを 2 つの L の形をした金属のブラケットから完全に取り外す前に慎重にすべてのケーブルを抜き取ります。

付録 A

ハードウェア環境コンプライアンス

SMART Technologies は、安全かつ環境にやさしい方法で電子機器の製造、販売、廃棄を実現するために、グローバルな取り組みを支持しています。

廃電気・電子機器に関する欧州連合の指令（WEEE Directive；ダブルトリプルイー指令）

廃電気・電子機器に関する欧州連合の指令は、欧州連合内で販売されたすべての電気・電子機器に適用されます。

SMART Technologies 製品を含む、あらゆる電気・電子機器を廃棄する場合には、耐久寿命に達した電子機器の適切なリサイクルを強くお願いしています。詳細情報ついては、正規 SMART 小売店または SMART Technologies までお問い合わせください。

電気・電子機器に含まれる特定有害物質の使用制限（RoHS Directive；RoHS 指令）

本製品は、欧州連合の Restriction of Certain Hazardous Substances；電気・電子機器に含まれる特定有害物質の使用制限 (RoHS) に関する指令 2002/95/EC の条項に適合するものです。

したがって、本製品は、各地で取り上げられ、欧州連合の RoHS 指令を基準とするその他規制にも準拠します。

梱包

多くの国々において、製品の梱包材に一定の重金属の使用を制限する規制があります。製品の出荷用に SMART Technologies が使用する梱包材は、該当するパッケージングに関する法律に準じています。

中国の電子情報製品規制

中国は、EIP（Electronic Information Products；電子情報製品）として分類される製品を規制しています。SMART Technologies 製品は、この分類に入り、中国電子情報製品規制の条件に準じています。

米国消費材安全性改善法

米国では、子供が使用する製品に含まれる鉛 (Pb) 含量を制限する Consumer Product Safety Improvement Act；消費材安全性改善法が施行されています。SMART Technologies は、このイニシアチブへの準拠に尽力しています。

付録 B

カスタマサポート

オンライン情報およびサポート

www.smarttech.com/support をご覧の上、ユーザーズマニュアル、ハウツーやトラブルシューティング関連の記述、ソフトウェアなどをダウンロードしてください。

トレーニング

トレーニング資料およびトレーニングサービスに関する情報については、www.smarttech.com/trainingcenter をご覧ください。

技術サポート

SMART 製品に問題が発生した場合には、SMART 技術サポートへのご連絡前に、まず担当の認定代理店にお問合せください。担当の認定代理店では、顧客情報に精通しており、問題解決をより迅速に進めることができます。

注記

お客様の地域の認定代理店をお探しになるには、www.smarttech.com/where をご覧ください。

すべての SMART 製品では、オンライン、ファックス、および e メールサポートが利用できます：

オンライン	www.smarttech.com
電話	+1.403.228.5940 または フリーダイアル 1.866.518.6791（米国、カナダ国内のみ） （月曜日から金曜日の午前 5 時～午後 6 時 カナダ山地標準時）
ファックス	+1.403.806.1256
電子メール	support@smarttech.com

索引

数値

2 人のユーザーデュアルユーザー , *3*

H

HID モード , *22*

I

Ink Aware, *24*

S

SMART Notebook, *3*
SMART 製品アップデーター , *24*
SMART 技術サポート , *53*
SMART 製品ドライバー , *11*, *13*
  ラップトップ上 , *18*

U

USB, *12*
USB ケーブル , *5*
USB を使用して接続 , *12*

あ

付属品
  USB ケーブル , *5*
  イレーサー , *5*
  電源 , *5*
  壁面取付用キット , *5*
  ペントレイペン , *5*
安全に使用するためのヒント , *31*

い

イレーサー , *5*
インストール
  500 または 600 シリーズを交換 , *9*
  SMART 製品ドライバー , *13*
  安全対策 , *10*
  壁面取付 , *9*
  注意 , *9*
インタラクティブ , *25*
インタラクティブホワイトボード
  コンポーネント , *2*

お

オブジェクト認知 , *25*
オンラインサポート , *53*

か

解像度設定 , *14*
カメラ
  調整する , *15*
環境条件 , *7*

き

技術サポート , *53*

く

クリーニング , *32*

け

ケーブル
  USB, *12*
  セキュリティ , *10*
ゲストラップトップ , *18*

こ

校正 , *16*
校正ボタン , *21*
コンピュータ
  解像度 , *14*
コンポーネント , *2*

し

ジェスチャ , *3*, *26*
重量 , *8*

す

スタンバイランプ , *22*, *40*
スタンバイランプ、トラブルシューティング , *40*
スタンバイランプステータス , *22*

せ

セキュリティ , *10*
セキュリティネジの位置 , *10*

そ

ソフトウェア , *3*
ソフトウェア更新 , *24*
ソフトウェアの更新 , *24*

た

対角線長 , *2*
耐久性 , *3*
タッチ , *3*

ち

地表 , *3*
調整 , *15*
調整エラー , *39*

て

デュアルユーザー , *3*
電源 , *5*
電源ボタン , *21*

と

特長 , *2*
ドライバー , *3*, *4*, *11*, *13*
トラブルシューティング
  フローチャート , *40*
トラブルシューティング関連の記述 , *53*
トレーニング , *53*

ふ

プロジェクター
  解像度 , *14*
文書 , *53*

へ

壁面取付用キット , *5*
ヘルプボタン , *21*
ペン , *5*
ペントレイ , *3*
  クリーニング , *33*
  電源モジュール , *20*
  取り外し , *48*
  ボタン , *21*, *23*
  ボタンのカスタマイズ , *23*
  ライト , *20*

ほ

ボタン
電力 , *21*
カスタマイズする , *23*
キーボード , *23*
校正 , *21*
ヘルプ , *21*
ペントレイ , *21*
点滅 , *39*
右クリック , *23*

も

モデル , *2*

ゆ

ユーザーズマニュアル , *53*

ら

ライト、意味 , *22*
ラップトップ , *18*
ラップトップパソコンを接続する , *18*

ろ

ロック可能なペンオプション , *25*, *39*
ロックの場所 , *10*

フリーダイアル 1.866.518.6791（米国、カナダ国内のみ）
または、+1.403.228.5940
www.smarttech.com